時間表

[illegible]

京城日報

本紙定價　一部金五錢　一ケ月金壹圓　三ケ月前金二圓九十錢　六ケ月同五圓五十錢　一ケ年同十一圓　郵税代用一割増
廣告料　五號活字一行金三十錢　同特別一行金六十錢　二號活字　四號活字
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番　振替京城三〇番

世界の大勢と我が國民の將來（一）

講道館文化會長　貴族院議員　嘉納治五郎

私は永い間教育に携はり殊に終りの二十四年間を高等師範教育の爲めに盡した關係上、我國民を如何に指導すべきか、と云ふ問題を常に研究して居た。然るに歐洲大戰により世界の形勢が全然一變するに至つたので、此の革命的變化に適應するには我國民は將來如何なる方針を採るべきか、と云ふ事を深く考へなければならなくなつたが、之れが爲めに一昨年から昨年にかけ歐米の視察を遂げて、種々の疑問も大體解決が出來て、今日は先づ人に對して我國民は如何にせねばならぬか、我國民の教育はどうしたらよいか、と云ふ事を多少の自信を以て話せる事になつた。私は教育に從ふ傍ら明治十五年以來講道館柔道の組織を立てた。尤も其前から日本固有の柔術は研究して居た。そして人を殺す事生かす事を考へて居た。殺したり生かしたりする事は實に間髪を入れぬ事で、此を研究する間に私は大に得る所があつた。即ち勝や組の打ち合刀の切合を始め總ての勝敗は悉く一つの原理に基く事が分つた。それは『個々の目的の爲め心身の力を最も有効に活用』するに在ることである。此の心身の精力を最も有効に用ひると云ふ事は單に爭闘の際に於ける攻撃防禦に應用するだけでなく、人事百般の問題悉く此の心掛が必要である。

私が此の原理を悟つたのは柔道の研究によつてゞあるが、最近では世間一般の柔道をやらぬ人にも之れがわかつて來た。生活改善と云ふ事は即ち心身の力を最も有効に働かせ度いと云ふ觀念である。これで見ると心身の精力を有効に使用すると云ふ事に對しては世人にも異存のない事が明かである。今之れを他の言葉で言ひ表はすと『心身の精力最善活用』と云ふことにもなるが其心身の精力を最も有効に活用すと云つたのでは長いし應用されるから最善活用として差支ないと思ふ。此の原理は人生萬事に當はめると人は生れながらに或る機能を以て居る。之れは漸次發達する。初めは單に物を見る迄には物と物とを比較する事が出來るやうになり、斯くして段々と精神的發達を遂げる、肉體的には、這ひ、歩き、遂には驚く如く運動が出來る事になり、やがて身心共に發達して教育を受け得る程度になり、漸次進んで組織の力によつて各方面に發達する事になる。此の智力、體力、道德等各方面に最も完全の發達を遂げたのが人として心身の精力を最善に活用したものである。之れが缺けた人は或は智力ありて體力なく或は二者あるも道德を缺くと云ふやうな人が出來る。であるから幼少の時より成年になる迄心身の精力を最善に使用すれば完全な人が出來るが、若しどちらか一つでも缺げれば其れだけ缺點ある人が出來るのである。

シヤツター

赤司次官

＝文部省＝

◇お若くて年寄じみてゐるのでなく、[illegible]さんのそれの如く、頭髮が黑々たるものがある。

◇殊に若年寄の感じ者を求られてゐる文部次官赤司鷹一郎氏は今でこそ行ひすましてゐるが、昔はどうして〳〵……そして、いまだに風流次官といつた綽名を存してゐる。

◇『勅選議員に成つてから三年位は、勅選でも實質に變はれた猫の樣に、默りコクつて聞き耳立てゝやうに、大人しいが……何しろ國防調査會に勅選しようと云ふのだから一寸威張な氣もしよう』と仰しやるなど、この若年寄の風流次官は學生時代から漢字の聞え高く僅二十一にして東大英法科を卒した人、官界に於ては相當春秋に富んだ一人である。（在京一記者）

半島文化問題としての朝鮮（五）

內ケ崎作三郎

それであるから朝鮮としては大陸に就くのは已むを得ない。海を越へて行くのは恐ろしいけれども。陸續きに自然と支那に越えて行くのは何でもないから、すると朝鮮が西北の方の御機嫌を取らざるを得なかつた。笑ふことの出來ない。寧ろ同情せざるを得ない。假りに日本がさういふ立場にあつたとして御覧なさい。さうならざるを得ない。地理といふものが如何にこの心を支配するかといふことは、我々年を取るに從つて、また我々は廣く世界を旅行するに從つてそのことが染々と感ずることが出來る。然し個人の力と云ふものが強いといつても、意志が強いといつても、この地理的の關係、約束といふものは非常なものだ。そこで朝鮮が何の關係にそんな立場になつたか、困難な若しい位地に置かれたかといふ説明はつくが、併し若し朝鮮に、非常にえらい大政治家があれば、西北と、それから南とといふものを平等に取扱つて行く、平等に取扱つて、相互に疏通さして居つたなれば朝鮮の立場は萬々違つてあつたらうと思ふ。然るに朝鮮の過去のやり方はさうは行かぬのであつて、何うしても支那の方へついて、支那の力を借りて日本を脅かさうといふ態度を取つたから、日本は眠るはなかつた間は滿足して居つたけれども、日本が勃興して來るとさういふ態度を取られたのでは滿足しきれない。それが近代になつて日本が朝鮮に對する態度を變へた所以であると思ふ。そこで私は歐巴を旅行して、白耳義、和蘭、丁抹、瑞典、スイツツランドといふやうな小さい國を見る時に、若し朝鮮も斯ういふやうな境遇に置かるゝ事が出來たなれば、朝鮮は昔から幸福であつたらうと思ふ。然るに西北にやられて、然もそれは文化の思想のない野蠻を事として隨分亂暴なことをやつた國である。其れから日本の和寇などゝいふ海賊も隨分亂暴なことをしていじめた。また朝鮮も可なり亂暴をしたやうであるが、兎に角お互に亂暴なことをして來たのである。日本は狹い國であるから元寇の際外寇を斥けることも出來たが、朝鮮はそれを斥けることが出來ない。即ち外寇の爲にひどい目に逢つた。その爲に猜疑的の習慣を養つた故に、朝鮮人同士の爭に於ても、その猜疑的の國民性が現はるに至つた。それは朝鮮の國民性が惡いのぢやない。朝鮮が周圍の事情により、歷史的關係より、さういふ猜疑的態度を養つた故に、自ら自らを安んずる爲には、敵を疑ふことを盛んにさせなければならぬといふ已むを得ない。惡い習慣がついて、猜疑の鬪ひの上にさういふ猜疑心の強いことが現るゝに至つた。そこで私は朝鮮の歷史を讀む毎に朝鮮國民に對して非常なる同情を寄せざるを得ない。同時に日本の島國であることは仕合せであつた。英吉利や日本のやうな國は幸福であるが、この幸福な國土に置かれたる國民は朝鮮のやうな不幸な國土に置かれたる民族に對して大なる義務がある。それを保護する。それを助ける。それを[illegible]。それを愛する大なる責任があると思ふ。

言論界

英國の政變と今後

【國民】時の力は絶大で、閣臣に殉して十七年、首相となつて滿七年、流石不死身のロイド、ジョージ氏も辭職の餘儀なきに至つた。蓋し長き內閣で今更未練もあるまい。之が原因は勞働政策の失敗にもよるが要は政黨關係で、氏の屬する自由黨にも色々な分子もあり、連結せる、統一黨は自由黨よりも遙に大で、この聯立の關係が與つて力がある。然し口氏は野にあつても隱然の人で、今後政黨の分野は如何に變するか見物である。執着力と機知に富める氏が、深く投げ出した處に大政治家としての態度、手腕も見え、又學ぶ所である。若し後繼首相ボナー、ロー氏に至つては嘗ては聯立內閣の一閣員であり口氏の支持者であつた。氏の率ゆる統一黨が氏の下に一致するか否かは疑問で輸評は時局の鎮靜を待たう。

普選調査會の發表

【東朝】現內閣は普通選擧問題に對し全く白紙であつたが、二十日の閣議で普選調査會の設置を決定し直に之を發表した。然るに其の委員に貴衆兩院議員の代表及學者、實業家等の各階級の代表者を加へ、公平なる各種の意見を徵し議して初めて公平なる調査の成果は得られるのであると思ふに、之等各階級の一も委員に加へられなかつたのは不思議である。委員長水野內相は『此調査會は黨議と關係なく、候補者及選擧者資格、投票の方法等を調査するので、敢て普選の調査會ではない』と言ふて居る。之に依つて見るときは依然普選否定か否定かは判らぬ。今までは白紙が選んだが、來期議會には是非共その態度を明かにせねばならぬ。此時に當り名を調査會に藉り、態度を調査未了に籍うて一議會を切り抜けんとするが如きは國民の斷じて之を許さぬ處である。

陶々亭漫談【中】

豪雨の一夜松平松島兩氏歡迎宴

同じ食卓の向ふ角に席を占め、盛んにメートルをあげて居る若い紳士は松平氏、モーニング姿の小柄な紳士は松島氏を呼びかけた。

『君のところに何とか云ふ老女がいるさうだね、それは僕等のことを子供あつかひにするといふことではないか。一體その女は何と云ふのか』

ときた……そこで話題は轉じた。

『ハヽヽ……彼の老女か、名はたけと云ふのだ。余が子供時代から居るのだ。あれの亭主は軍人で、日清の戰役で戰死を遂げたのだが彼の女は夫の死後よく貞節を守つた。其の功績によつていろ〳〵褒章を授けられた。其の故で余の家に來て居るのだ。仲々シツカリ者の男まさりだよ』

ヨシそれでは何時か僕が出掛けて行つて老女に會見してみよう。

と、小松氏は好奇の想ひ入れあつてよろしく更に物語り續けた。

『世間ではいつでも外務省と陸軍省との間は圓滿でないやうに噂して居るが、實際更に無根でもあるまいね。話は舊るいが寺內內閣の時代にね。僕は實際この話を小松さんから聞いたことがあつた。或る時霞ケ關から三宅坂方面へ行く途中何だか目のギロ〳〵した探偵風の男がつきまとつてくるさうだ。うるさくてならないから誰何して見ると憲兵だつた。何の理由で其の然るかを糺すと、外務大臣からの命であると云つた。之を聞いた小松さんが大に怒つて、暫く二三日間も役所に顏を見せなかつたことがあるさうな……更に可笑しいことは嘗て米國のブライアン氏が來遊した時のことだ。或る朝ブライアンがステッキをふりながら二重橋邊を散歩したことがあつたさうなが此時の憲兵の狼狽が頗る珍妙である。ブライアン氏はステツキを振りとふりながら宮城近く出掛けたが思ふに何だか頼りと宮城お濠の水深を計るものらしかつた、とあるには噴き出さずには居られないではないか』

此の刹那、誰かがブライアンが元羅馬の故智を倣ひたのだらうと半疊を入れた……小村氏すかさず、

『何の、ブライアンはそんな趣味ぢやないから……』

と、ソロ〳〵十八番の台詞もどきが出さうになつた。意外風吹え雨頻りに到り、電燈は幾度か消えたけれども、談話は限りなく續いて、總を興の下に入れた滑稽も混ぜず、主客打ち寛いで心ゆくまゝ歡談にふけつた。軈て席を辭して別室に設けた歐洲畫帖に入り話はいろ〳〵とつきなかつた

葛西善藏作最新刊
小說 哀しき父
定價壹圓九十錢　送料十七錢　四六版布製
文壇獨得の境地を有する葛西氏の力作。愛兒の不良に惱める父の悶え、その環境の寂しき情趣を描く。憎むにはあまりに悲しき苦惱に充ちたる父の運命さ、その子の運命は眞に沈痛な此の世そのまゝの現在劇であることによつて我々に悲痛なる生存鍵の或一節を淋しく暗示して思子の情に涙ぐませる。

島田清次郎著
戲曲 革命前後
定價一圓六十錢　送料十七錢

島田清次郎著
小說 勝利を前にして
價一圓四十錢　送料十九錢　十三版
愛著の才筆に鳴る島田氏の傑作。大化維新の浪に漕める雛足と遠智姫その殉情的戀愛を題材とし、革命の裡に出稱の情闘が芽生ゆる徑路を穩やかに織り出して若き人々の心胸に一つの炬火を投じた。

怨 七版

谷崎潤一郎作
戲曲 愛すればこそ
（定價一圓六十錢）　送料十五錢　四六版布製
卅二版
[illegible]「愛すればこそ」は本書を一讀して武林[illegible]さなつて生れた。[illegible]六月上演禁止問題で囂々たる世論を惹起したところ、男二人が[illegible]も女の犧牲になる[illegible]、氏が人間愛慾の惱みをキ[illegible]比を敢命した[illegible]の戲曲が當局の無理解の爲めに永遠[illegible]し得る不朽の神品だ。

發行所　東京芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二番

料理の友　十一月號
（美術寫眞版・彩色版・挿繪多數）
生活改善は婦人の手に[illegible]
婦人の優越性を導いたから
節約と利用と擴張
心づくしの手料理
西洋料理
晩餐
和裝か洋裝か
日本料理
長篇小說 女の夢　眞山青果
一冊卅五錢　ハガキで御注文次第送本し代金は二ヶ月分豫約金
東京上大崎中八九三　振替東京四二　大日本料理研究會

トムソン科學大系
果然!! 人類の前途に光明は輝やけり
見よ!! 科學の民衆化は成就されたり
讀め!! トムソン教授の『科學大系』を
特價發賣
特價申込締切 十一月十五日（詳細な規定は內容見本參照）
全八卷
定價（全八卷 廿五圓六十錢）（各卷 三圓二十錢）
特價（全卷一時拂 廿一圓（申込金共））（各卷分拂込 二圓八十錢）
特價申込金二圓（最終代金の中に算入）
十月廿五日 第一卷發行
四六版クロース天金振假名附 總頁數三千頁口繪挿畫一千餘
內容見本進呈
東京 京橋 大阪 東區 京城 本町
大鐙閣
振替 東京 八一〇五 大阪 三六一五

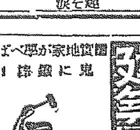
地球印各種帶革
新田式バラタ調帶
新田式ゴム調帶
合資會社新田帶革製造所　福岡出張店
福岡市土居町十九

巡査養成講義錄　外務省・朝鮮・滿洲・支那・內地
今や全國各地に於て大募集中
日本警務學會

最新刊
千葉龍明　明治天皇御製集
教育擁護會　教育五十年史
波多野重太郎　大戰後の世界海運
伊知地純正　米國再遊記
佐藤清　英國文學研究
遠藤友四郎　アナーキスト列傳
金子白夢　建築師ソルネス
友松圓諦　地に惱める神
水島爾保布　夢幻劇
外山猶夫　ルーテル
京城　大阪屋號　振替京城二五七三　本局電話六八四、二〇八六

內科小兒科　外科花柳病
仁川宮町　松本醫院
×光線科電氣科　電話三四五番

男性的快樂　土木建築技手短期養成


會則呈進
帝國工業教育會
東京九段飯田町三

婦人雜誌
女性改造
拾壹月號
◇黎明期の第一聲　文學博士 厨川白村
◇ハレムより社會へ　大久保幸次
◇疾病と精神力　醫學博士 樋口繁次
◇女中奉公の一年　賀川はる子
◇回教國の婦人問題　山川菊榮
◇時評 奴隷としての女　室伏高信
◇武器問題の早わかり
◇自然教育の提唱　醫學博士 ストーナー
◇結婚と離婚流行の社會的研究
近代の社會化と性の制度の頽廢　長谷川如是閑
結婚は離婚の一致か　神近市子
離婚流行の英國　室伏高信
法律道德の缺陷のみ　京大教授 宮本英雄
◇婦人生理學講座　醫學博士 永井潛
◇父と娘（長篇戲曲）　武者小路實篤
◇御鷹匠の縊死（小說）　佐々木味津三
◇黑谷夜話（長篇小說）　中里介山
◇ある家庭（小說）　宇野浩二
◇亂舞する焔　加藤一夫
◇舞踏（詩）　室生犀星
◇長篇小說 炎の路　三上於菟吉
◇エスペラント講座　九大講師 伊藤徳之助
◇藝術か愛か
藝術家と結婚　松村正俊
藝術家の結婚破壞　小牧近江
藝術か愛か　江口渙
藝術の恐ろしさを感ず　加藤一夫
◇童謠 しぐれ　西條八十
◇「しぐれ」作曲　本居長世
◇生のプログラム　卷頭言
◇兒童の性教育に就いて　西山哲治　菊池寬　堀江歸一　三島章道　大島正德　闘寬之　山川菊榮　武林無想庵　帆足理一郎　鹿子木員信　入澤宗壽　木村久一　安部磯雄
口繪　ラプレーター（三色版）　ゴドキン夫人（寫眞版）
◇日本藝術の印象　アンナ・パヴロア
特價金六拾錢　送料貳錢
東京芝愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二

ボナー、ロー氏組閣受諾

【倫敦廿三日發電】統一黨員は議會一致にてボナー、ロー氏を同黨首領に選擧しロー氏は皇帝に謁見して新内閣を組織し得る旨を正式に奏上し二十三日正式に首相となれり

ボナー、ロー氏略歴

ボナー、ロー氏、第一の名はアンドルー（ローは姓、ボナーは第二の名）當年六十四歳、一八五八年ニュー、ブランスウイックに生れグラスゴウのハイ、スクルーに學び、後一九〇二年より六年まで商務院の政務次官たり、一九〇〇年以來諸所の選擧區より統一黨員として議會に出で一九一一年より一五年迄下院の反對黨院内總理、一九一五年より六年に亘りて植民省政務次官、一九一六年より八年に亘りて藏相として戰時中は軍事内閣員たり又講和會議全權代表たり又下院の政府黨院内總理（閣員）として掌璽相にも勝任せしが今春病を以て閑地に就けり、一九一一年より樞密院に列し一九一八年十二月來グラスゴー中央區を代表する下院議員たりグラスゴー大學の學位を有し、家儀は商人也

ボ氏組閣可能性あり
統一黨首領に選ばるゝ事確實

【倫敦廿二日發電】カーゾン、ダービー兩卿はボナー、ロー氏の内閣に入る事を承諾しボナー、ロー氏は廿三日統一黨首領に選ばれる事確實なり愈々首領に選ばるればボナー、ロー氏は直に皇帝に謁見し新内閣の組織をれ奏上するならん

ボ内閣顔觸豫想

【倫敦二十二日發電】ボナー、ロー氏は二十一日夕再び皇帝に謁見した新内閣の顔觸は左の通りと豫測さる
外務カーゾン氏、大法官ケーヴ卿大藏ボルドウイン氏 植民ダービー卿 印度事務ピール卿

英總選擧は十一月十五日

【倫敦廿三日發電】總選擧は十一月十五日を以て行はれ新議會の組成に便ならしめ又愛蘭自由國憲法批准の猶豫を與へんと傚ぜらるロイドジョージ氏は倫敦にて家具附家屋を三ケ月の約束にて借りたるが三ケ月を經過する頃に再び首相官舍に復歸する考へなりと觀測さる

獨大統領任期延長

【伯林二十二日發電】獨逸帝國議會は現大統領エベルト氏の任期を千九百二十五年六月三十日迄延長する決議案を通過せり

露國近東講和參加要求固執

【莫斯科二十二日發電】勞農政府は英佛伊に對し近東講和會議に莫斯科政府の參加する要求を固執し緊要なる利害關係ある諸問題に露國の參加を拒絶せば由々しき紛擾の惹起を保すべき旨を指摘せり

領事代表齊多司令官會見

【哈爾賓二十二日發電】齊多側よりの情報に依れば浦鹽領事代表は二十日ヴェリナヤに到りて齊多側軍司令官ボレーし、ウイフチ氏に會見し領事は各國民の生命財産の保護を求め軍隊の掠奪を嚴禁せらるは意外に異論なき事を敢へたり之れに對しては軍司令官は何等反對するものなしと答へたり又曰く日本は浦鹽政權と協調せん事を提議し結局双方代表會見の上二十一日より交渉を爲すに及び其の間は攻撃を爲さゞる事を約したり

悲慘なる白軍の最後
赤軍第一線に鮮人を立たしむ

【浦鹽電報】浦鹽政府は赤軍に對して何等の抵抗なくして潰亂するに至りしは何人も意外とする所にして勝敗の情報を綜合すれば雜軍總退却も餘りに假を假くに足らず更に角スモーリンの部隊はグロデコウオ方面にモルチヤノフ主力部隊は尼市からパラバシを經てポゼット方面にグレホフの率ゆる一部隊は鐵道線路に沿りて後退しチトリックス執政官も十五日ダラズーリノイ附近に於て部下の軍隊に對して悲慘なる解散命令を下し勞農軍との戰闘終結を告げ同今後の去就は全く彼等の自由なる旨を宣したり斯くて執政官は二十日を以て浦鹽の統治權を市の自治機關に委ぬると共に自分はポゼットに到りモルチヤノフの軍隊に投じて琿春地方に到るべく決心したるが彼等は支那領に入り支那軍隊の爲めに武裝を解除さるゝことあるとも決して共産黨には降伏せずと云ひ居れりチテリックス將軍は目下琿春又は同地に到る途上にあるものと傚ぜらる之に對して赤軍は最近チタ方面より送られたる鮮人隊、騎隊二千五百名を第一線に立たせることを宣傳し居れり

軍艦筑波清津碇泊

【清津特電】軍艦筑波は浦鹽の形勢不穩なるより當分清津に碇泊すべし

吳氏黎氏を大總統に再選す

【漢口二十一日發電】吳佩孚氏は湖北督軍蕭耀南氏に打電し黎元洪氏を大總統に再選し曹錕氏を副總統に選擧し他日機會を得て段祺瑞氏を推戴せんと欲す發意を求むと言へるが蕭氏は之に贊成せり

支那、白和銀行團に借款交渉

【北京二十二日發電】最近一千五百萬元の借款白耳義和蘭兩銀行團に交渉中との說あり一交通部員は語る交通部の意向は相手方の承諾する條件にて命を得たしと秘密裡に交渉中なるが未だ成立せずと

事業公債借替と債券發行

【東京電報】政府は朝鮮事業公債への借替を爲すため今回五分利國庫債券（ひ號）五千萬圓發行に決し二十三日の官報にて發表したるが、償還期限は大正十七年三月一日申込は十一月二日利廻り現金拂込六分八厘餘代用拂込七分餘なりと

支那膠州灣商埠地規定審議

【北京二十二日發電】山東細目協定に關する日支交渉の進捗と共に支那政府は膠州灣商埠地規定の制定に非常の注意を拂ひ目下外交部にて同規定案について慎重審議中なりと

福建の擾亂て厦門人心動搖

【臺北二十三日發電】厦門よりの情報に依れば福建擾亂の影響を受けて厦門の人心動搖し泉州其他の大部分は民軍の手に歸したる爲め厦門の形勢日に惡化し厦門鎭守使たりし臧致平の麾下は漳州長泰方面に警戒を嚴にし省民は治安費一部を負擔し居れり

朝鮮事業公債借替
銀行團代表會議開會

【東京電報】來る十二月一日償還期限の朝鮮事業公債四千五百萬圓に對しては借換へを行ふ事となり其の銀行側の代表會議を開きたるが當日は特に市來藏相も臨席し協議する所ありしと

帝國農會の米買上促進
總會にて決議

【東京電報】二十三日の帝國農會總會にて政府の米買上を實現すべき決議したり

朝鮮無盡業令
未だ徹底せざる憾みある
正規條件さへ具はれば許可される
金融組合の利用を望む

朝鮮に於る民度並に經濟狀態に鑑み當局に於ては內地と殆と同樣の無盡業令施行の必要を認め朝鮮無盡業令なるものを制定公布し八月一日より施行するに至れるは周知の如きであるが從來京城をその最なるものとなし大田、大邱、釜山各地方其の他に於ける

下層金融機關 としての無盡講の設立は頗る多く數に達し居る現狀にて既設無盡講は其の儘となし直に新無盡業令に依りて申請すれば可なることになつて居るが當局に就き新令發布後に關しその狀況を聞くに新無盡業令の趣旨が能く徹底せざるの爲めか無盡講は果して無盡業令に依りて無盡業と認むるものにて從つて申請すべきか否かに

躊躇し居るや にて未だ何れの道よりも一つも申請し來る報告に接せず最も新設としては今日まで京城と仁川とのは大規模の計畫であつたの無盡があつたのみであるが京中京城及仁川と鎭南浦から都合三件の申請があつたが其の附近一圓の郡部まで包含するものであり且つ仁川と京城との營業區域が重複し居り又各府の如きも全然同一であつたから將來の業務を統一て行くに不便であらうとの理由の下に名稱及營業區域の變更等を爲さしめたる儘保留し止むを得ず

許可に多少の 日子を要することゝなりつゝあるのであるが此れ等の無盡業に於ては無盡業者の出願に對して當局は可成く許可せざる方針である等の說を傳ふるものもあるやうだが決して當局の方針は左樣ではなく正規の條件を具備する出願に對しては之を許可するに吝なるものではない下層或る種の金融の機關として無盡業の必要がある如く認むるのだが一方に於ては金融組合の利用は決して閑却すべきものでないばかりでなく寧ろ朝鮮の現狀で

此の種の機關 による下層金融の途を選んで行くべきで或は其の方が却つて居るかも知れぬ現在朝鮮に於ける金融組合の數は村落金融組合四百二十二都市金融組合四十餘であるが往年に於ては理事者とか或は監督の不注意の爲め不祥事を惹起の傾向があつて爲に世上から非難を受くるに至つて居つたがその後監督を嚴重に爲した結果現今ではこの種に類するものは殆どなくほんの

一二不成績の 組合がある

農會、水產會令
目下參事官室にて審査中

產業の發達に資する助成機關として農會の設置を必要と認め之が設立に關する法令を制定するに決定し之が爲め朝鮮農會令を發布するに至り又朝鮮水產界の發達に資する爲め朝鮮水產組合を設置する所ありたるが更に當局にては內地同樣に水產會の設置を必要と認め之が朝鮮水產會令を制定公布するに決定し該水產會令は農會令と同じく目下參事官室に廻附され何れも審査中なるが總督監の決裁を俟ちて發表を受けたる上發布の運びとなるべく不日發布を見る筈なりと

普通融通資金 一人に一千圓以下となし倉庫とか或は工業施設に要する資金は五千圓迄で金融をつけることになつて居るのである右以上の多額の資金融通を望む者は銀行にゆけばよいのである村落組合もさうだがその何れも狹い意味からの經濟組合ではなく理事者が業務に不熟の爲め招致したもののみである金融組合の毛頭目的は營利ではなくして中流以下の爲めの金融機關として都會にあつては小さい商工業者田舍に於ては眞面目な小作人の利便を計り之れを指導するのであるから即ち公共的の事業で謂はゞ今日の社會政策の一つであるから從つて組合の利益も七分以上は配當が出來ぬことになり又

十の都市組合 を設立する必要がある京城は五の都市組合設立が增設する必要が多くある京城に現在龍山、光熙門、西大門、東大門、新龍山の二つがあるが更に三つの增設を爲してどうしても十の都市組合が必要であるが將來は一組合員を一千人位まで擴げることは出來ぬそれから組合を經營する向は良好な結果から各組合の目的方針を逸脫することゝなるからこの點は夫れ〳〵組合に向つて通牒を發して注意を促すに至つたと

稅關官制改正內容

二十三日の內地官報に朝鮮總督府稅關官制の改正が發表されたることは既報の如くなるが右は稅關に關する事務を整理し稅關長の外に稅關官二名を設置することゝなし而して從來稅關事務官に於て取扱ひたる事務は稅關官にて取扱ふこととなり又監視官は從來京城、新義州、淸津の稅關に配置し他の監視として釜山及仁川の稅關に配置し居りたるが今回の稅關官制改正に依りて減員せる譯なりと

淸津より城津へ
途中鏡城を視察す
歸任は最初の豫定通り廿五日朝
有吉總監一行動靜

【淸津特電】有吉政務總監一行は二十三日朝七時二十八分淸津驛發列車にて鏡城に向ひ同地にて道廳其他を視察し午後三時三十分發列車にて城津に向ひ同地に到着し一泊の上翌朝城津發光濟丸にて歸任の途に就く筈なり

【城津電報】有吉總監一行は二十四日午前六時淸津發二十四日午後城津着多數官民の出迎へを受け直に道廳、郡廳等を視察し午後九時光濟丸に搭乘し二十五日午前六時元山着最初の豫定通り二十五日午前六時四十五分なるべし

有吉總監歸任

大塚內務局長は鐵道局等と共に有吉總監の歸城に先ち二十五日京城出發元山迄出迎へ總監は二十五日午前六時四十五分南大門驛着列車にて歸任の筈

局部長會議休會

二十四日の定例局部長會議は總督總監不在其他の都合に依り休會したり

府社會事業補助

京城府にては大正十一年度豫算より左の府內社會事業に對し各補助金を交付せり
▲鎌倉保育園京城支部（四百圓）▲救世軍育兒ホーム（六百圓）▲和光教園（七百圓）▲京城保育院（三百五十圓）朝鮮社會事業研究會（二百五十圓）▲濟濟會（二百圓）

滿鐵社長決定
內務次官警視總監更迭

【東京電報】滿鐵社長の後任に就ては政府に於ても之が物色に腐心しつゝありしが二十四日漸く決定發表同時に左の如き異動ありたり

內務次官 川村竹治
南滿洲鐵道株式會社社長仰付らる
警視總監 堀田貢
任內務次官（一等）
拓殖局長官 赤池濃
任警視總監（二等）

川村新社長曰く
國家の爲め引受けた次第である

【東京電報】川村新滿鐵社長曰く和田君が辭せし後に僕の如きものが其の地位に拘わるといふことは不適任であるが國家の爲めであるから引受けた次第である何れ就任後微力乍ら抱負を行ふつもりである

遙か國境の巒峰は早や雪白の裝ひを凝しつ
雄麗なる海上の朝景色に總監覺えず嘆賞の聲を放つ（上）

淸津にて 田邊椋鳥

眼を開いたのは光濟丸の最上甲板に夢の間を醒する一線に早くも目覺ましく聳えるスモーキングルーム改造の擬宣言れてゐた蒼茫たる水平線上の夜空であつた、船は船を迴らせいか穩かで海も静かに搖れて居つた、然も立つた波は益々の聲を立てた、千二百噸の船を撥ねして居つた

『もう何時だらう……』記者と向ひ合つて眠つてゐた宇佐美君は首を出してゐた「ウラッチは正に午前四時の眞をさしてゐた、甲板に出て右舷の彼方を望むと水天彷彿の間に晝く赤い星が光る……その頃國境の山々に雪が見える』と突つ立つてゐた

總監は朝めしも早く目覺めて居られる、成程二千尺以上の山々は雪を冠つて北鮮の山岳に美しく聳えて居る

長白山脈の峰は最も一面に雪を戴いて北鮮の色彩を濃かに示してゐた此時有吉總監は早くも正裝を整へて記者が席を排して挨拶するとお早うございますねと記者が云ふと『やあ、諸君こそ早いではないか……どうだ美しい景色だね……』

それに昨夜は荒れもしないで諸君もよく眠れた方だらう、船中から長白山の峰を見るなどは滅多に出來ないことだよ』總監は如才なくニコ〳〵と笑つて間もなくブリッヂを降りて行つた今朝は淸津附近で著名な大耳や寶王寺等の松林などが食堂に上つて一行を喜ばせた

『貯金デー』成績

全鮮各地に於つて異常な成績を擧げた『貯金デー』の總計を遞信局で調べて見るとまだ報告の濟んでない局が三十あるが本日までの總計は口數十七萬八千五十四、金額六十八萬九千二百七十八圓で此內新規預入七萬六千四百四十六口に達し而も此內には最近利子引上を行はれた據置貯金が一萬七千九百六十人ある今主要地だけの成績を擧げて見ると

▲京城＝一萬四千九百七十六人、四萬二千三百九十三圓▲釜山＝五千八百二十八人、二萬四千四百九圓▲平壤＝四千六百三十四人、八千百四十八圓▲元山＝二千五百四十五人、七千百三十圓▲大邱＝二千四百五十八人、七千六十一圓▲仁川＝千五百九十二人、六千五百七十九圓▲木浦＝千九十九人、四千二百二十圓といふ順序である

新教科書需給狀況
五百萬冊中其半數が新教科書
向學心の勃興で豫想外の需要

新教科書を使用するのは十二年度で半分十三年度で後の半分といふやうにどうしてもなるであらうが教科書の需給に關しては學校によりて就いて調査すれば隨時で從つて缺乏などのあるべきでないといつて居る

朝鮮總督府編纂の新教科書の發行數は十二年度より使用すること〻なり目下總督府印刷所で印刷中なる五百萬冊中約半數位の見込で國語教科書は全部使用するものであり且つ又教育令に依る新教科書を使用すること〻なりたるより之が配給に關しても注目されつゝあるが當局者は語る

當局者は語る 新教科書は總數五百萬冊であつて其の五分の一は內地で半分といふやうに總督府印刷所で印刷中である新教科書の印刷は約半數位であるかは明年度の都合になり又配給に就ては明年度は從來の如きは都合よく出來上つたから取扱に就て遲延を來すやうなことはないから安心して貰ひたい夫から

四月の新學期には教科書の配給關に就て非常な混亂もあり從つて昨年の如きは四月の新學期には教科書の配給に非常な困難を感じたるが今年は四月に間に合はず漸く六月頃に至りて

完全に配給 を了するに至りたる等の關係ありて總督府にては其後一方教科書の配給に就いては從來の直營制度を改めて元賣捌人を設置して配給の圓滑に努むると同時に販賣に於ては從來は内地から見込高以上にするやうにして

稍々良好である

粘結炭は『ピッチ』の市價が意の如くならないから其代用品として『サルファイト、リクオアー』はセメント石灰』米糊等を試用したが『サルファイト、リクオアー』は耐水性が所期の程度に達しない此點に於て『セメント』の方は稍々良好であるが外に鑛質があつて未だ『ピッチ』に匹敵するだけの好材料が得られないからまだ十分研究すべき餘地があると思ふ平壤無煙炭の外に鮮內には咸北及び中部朝鮮に褐炭が出る之は大體二種に區別することが出來る一つは乾溜すると多量の『タール』を生產するもので低溫乾溜工業の原料になる他の一つは『タール』を生產しないものである而して此褐炭の大部分は概して貯炭中に風化變質し易くて燃料價値を減じ『タール』量を消耗するからこれを直接燃料とするには適當の方法を以て風化變質を防止する必要があるそこで先づ

試驗法の創定

褐炭風化性の檢定裝置及び試驗法の創定を試み次で褐炭を適當に處理して其性質を研究した結果褐炭の風化を防止する方法で所謂人工炭化法と稱するものである目下試驗所では此の方法で褐炭中の炭素の量を增加して『タール』の生產量を增加する

これを實際に行ふ特殊の裝置を考案中である褐炭中低溫乾溜に適するものに就ては其乾溜溫度によつて生ずる『タール』『アムモニア』『コークス』の收量及乾溜時間に依つて來る『タール』成分の變化等に就て試驗中である此結果に依つては稍大規模の乾溜試驗を施行して『タール』の組成等の研究を進めたいと思つて居る

必要な分析法に

就ての研究中に最も完全な法があるこれに對しては或は改良を加へ又は新に試驗法を定めるか或は改良を加へたいと思つて目下水分定量法の改良研究中であるが終りに臨んで一言附け加へたいことは世間では無煙炭を高等のものとし褐炭を下等のものとして居るが吾人の立場から觀ると兩者の用途の夥しい褐炭の方を高等のものと言ひたい褐炭中の『タール』からは揮發油（燃料）石油（燈用）重油（燃料）機械油（工業用）蠟等に用ゆる燃料ワゼリンパラフイン（蠟燭用工業用）ピッチ（煉炭用道路修繕用）等の一般必需品が生產されるのである

速記術講習會

速記術の大家日本速記協會會長の田鎖綱紀氏は今回朝鮮速記發達の爲め來鮮されたるが京城に來り釜山の佐藤寬佐藤氏方に逗留中であるが今回は朝鮮速記の研究と京城に於ける同術の普及を目的とし釜山商業會議所樓上に於て講習會を開催すべく希望者は申込まれたしと

開會は十月五日より同十一月廿五日まで毎日午後七時より九時まで▲場所釜山商業會議所樓上（或は釜山日報社會議室）▲會費一人拾圓學生三割引特典▲申込所商業會議所、釜山日報社釜山遞信社釜山支局にて受付け締切は十一月十日である

石炭保存法及び煉炭の製法に就き
特殊の研究を爲しつゝある
片山中央試驗所技師

總督府中央試驗所片山技師は石炭の保存法及煉炭の製法等に就き特殊の研究を爲しつゝあるが氏は其概要に就て左の如く語る

朝鮮には平壤の 無煙炭がある此無煙炭は從來一部燃料として又粘炭燃燒用として坑として工業用及び家庭に使用されてゐるが良質なものがあるから別に說明を要せないであらう煉炭製造には從來『ピッチ』を粘結劑として居る無煙炭は咸北又は安州、價平壤煉炭は生產品二四九、九四、五八に比較して之れを前月に比すれば三分四厘、前年同期に比すれば四分八厘の低落を示せり而して三十一品目中昂騰せるもの八、九品目にして

京城物價低落

京城商業會議所調査九月中の京城物價指數は生產品二四九、九四、卸移入品二〇七、八七總平均二二九、五八にして之れを前月に比すれば三分四厘、前年同期に比すれば四分八厘の低落を示せり

齋藤總督參內

【東京電報】齋藤總督は二十四日午前十時十分參內 天機を奉伺し直に退去したり

生產品中昂騰せる四、保合七、低落十七なるが八、九兩月の比較指數次の如し

▲第一類生產品（卸値段）

品名	單位	九月中	八月中
玄米改良圓	一石	三一三	三三〇
精米內地人向	同	三八一	三九七
大麥（西鮮）	同	一四五	一五九
小麥（黃海道）	同	一九六	二一一
大豆（龍山）	同	二六三	二七九
小豆（同）	同	二三三	二四九
明太魚（上物）	同	六二四	六一八
鎭南陽	駄	一四二	一五〇
木綿慶木	同	一五四	一五一
鐵原紬（上物）	一疋	二六〇	二八〇
朝鮮松挽材	一才	二四〇	二四〇
松薪	十貫	二九四	二九〇
白炭	同	三五一	三五四
錦山紙胡尺紙	一塊	三三四	三三九
牛皮乾通品	百斤	一三七	一三五
肉	同	一七二	一一六
平均指數		二四九	二五八

▲第二類移入品

品名	單位	九月中	八月中
麥粉一等粉	一袋	一七八	一八六
精糖四瓩	百斤	二六八	二八六
醬油龜甲萬	同	二〇八	二〇八
淸酒櫻正宗	四斗入	三五一	三五一
麥酒札幌	一箱	一一八	一一八
綿糸絹紡	一梱	一八五	二〇二
和金巾	一反	一七八	一九七
支那綿	同	一六四	一六四
棉花打綿	一貫	二四三	二四〇
石油松印	一函	二五三	二五三
石炭筑豐塊炭	一噸	二五〇	二五三
燐寸安全	一函	一六三	一六三
北海道松挽材	一才	二三四	二三四
金物平鐵	一才	一五八	一五八
洋紙富士	十貫	一九〇	一九三
平均指數	一連	二〇七	二二三

辭令

【東京電報】廿三日附を以て左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府事務官 釜澤征太郎
朝鮮總督府事務官 服部寅一
文官分限令第三條第一項第三號に依り本官を免ず

任朝鮮總督府稅關稅官（七等） 朝鮮總督府屬 中村勘三
任朝鮮總督府稅關稅官（四等）各通 朝鮮總督府屬 大竹謙太郎
兼任朝鮮總督府稅關稅官（七等） 朝鮮總督府技手 寺田金司
兼任朝鮮總督府道技師（七等）

人事消息

▲山本彌二郎氏（代議士）二十四日朝鮮着
▲加藤二等主計正（龍山陸軍倉庫長）羅南支庫に會寧出張所視察の爲め二十四日朝元山へ向ふ
▲渡邊達氏（遞信局經理課長）慶尙南北道へ出張中の處二十三日夜歸任
▲山田忠次氏（貯金管理所長）京城釜山兩局分掌局內へ出張を命ぜられ二十四日朝出發
▲有賀光豐氏（殖銀頭取）東上中の處二十日夜歸城の筈
▲木下雄次氏（鐵道局鐵道課長）二十四日朝釜山上陸同一時發にて北行（釜山電話）
▲飯田延太郎氏（天圖輕鐵社長）二十三日朝淸津より會寧に向ふ

茶話

▲滿鐵社長の後任問題は和田豐治氏の辭退から第一候補者として今日まで世評に上つたものは澤田牛麿▲日く、白仁武、鶴見左吉雄、秋本季三郎、內田嘉吉、兒玉秀雄、石丸重美、川村竹治、山之內一次諸氏といふ顔觸れであつた▲結局中村滿鐵副社長が何となく一般的に氣乘りでるやうに思はれたのである▲處が果して東京電報は二十四日川村竹治氏が滿鐵社長を仰付けられ川村氏の後任は堀田警視總監堀田氏の後任は赤池濃氏が仰付けられたと報じて來た▲川村氏の滿鐵社長は洵に適材適所であらう▲ことに同氏は新領土の事情に通じて居り其頭腦は明晰されるし新人物の一人であり然し今度は其手腕を振ふには滿鐵社長は申し分の無いところであらう▲評ふもなく滿鐵の使命は頗る大である同氏の自重を望み就任の御祝ひを申し上ぐる▲赤池氏の警視總監は何人も異とせざる所で堀田氏の內務次官も亦適材適所であらう

仁川弓術大會

【仁川】二十二日午前十時より山手町平壤會射場に於て仁川弓術大會開催

手を射たるに仁川府尹吉田的中し賞技的尺三手、八寸三手、三寸三手、四五寸三手等あり盛會なりき

五等同坂本▲六等仁川清田▲金的賞仁川府尹

沙里院本社活寫

【沙里院】本社活寫隊は二十三日午後一時同地商工會樓上に於て開會し盛況なりき

早川社長追悼會

二十二日正午より沙里院佛教會館に於て故早川社長追悼會を開催し來會者多數にて盛會なりき

十月廿六日
▲木曜日（舊暦九月七日）
▲八白▲利は大將と人望とを併せ得べく

父從三位勳三等土井庸太郎儀急性腦溢血症ニ罹リ本月二十二日午後十時廣島市上柳町自宅ニ於テ薨去致候葬儀ハ二十四日同市下中町日本基督敎會堂ニテ執行致候此段謹告仕候
大正十一年十月二十三日
男 土井正雄
親族一同

特約店 京城 日立モートル 京城府南大門通三丁目三〇九 富田商會
博多上東服町 日立製作所九州販賣所

特許 中根式喞筒ハ
精米機界之權威 アイデアール精米機
期は今なり逸する勿れ！精米業者の成功は機械の撰擇にあり名聲嘖々たる本機を使用して成功の把權を握られよ
一手販賣品 獨逸ボッシュマグネット 米國ユニバーサル發動機 アイテール精米機 電力モーター シャフト・メタル・ベルト
大型・中型
京城南大門外 中根商會

斯界ノ覇王品質本位 羽車ソース 到處ニ販賣アリ

九亭王職美術品製作所 製品陳列ニ於テ御來觀ヲ乞フ 目錄價格表進呈仕候
朝鮮美術品製作所 京城太平通一丁目

內國通運株式會社
本社 創業明治五年業界ノ最古參者デス 海內外ノ支店取引店二千五百店運送業界第一デス 時代ノ要求ニ應ジテ面目一新シマシタ
社長 橋本信次郎
平壤支店 支店長 小野庄藏

―鷄龍山の絶景―

仁川水道の總計算

半期の成績から見れば極めて良好 缺損は約五萬圓

【仁川】仁川水道移管後の第一回豫算は總體を通じて約五萬圓の缺損を餘儀なくさるゝとせられ總體上極めて穩色が見え此の缺損負擔を輕からしむるには何を措いても府民の節水に俟ち節水の給水量が三千百五萬六千立方呎で之が豫定の半數には遙かに遠い水量が百五十九萬立方呎で之又遙かに半數に過ぐ途中の漏水量四百十六萬三千立方呎で十年度の

實績即ち豫算

の數に約半期で百餘萬立方呎は減少して居る京城送水は三千七百九十八萬二千立方呎を豫して一ケ年の豫定七千三百萬立方呎に比すれば其半數を超過して居るのであるこれによつて先づ前半期の成績は極めて理想的に進み仁川送水が減つて

仁川所要水量

の減少と共に送水を生ずる場合之より多く京城に取つて移管水道條例の下に料金計算を多からしむると云ふ事であつた即ち京城送水を多くし水を賣り仁川の節水を行つて仁川送水を減少する事に依つてのみ此の缺損を補ひ得らるとせられたのである、今迄して如何なる成績を以て經過しつゝあるか上半期の實績を調べて見て下半期を豫想し之が當初の豫算と伴はん乎缺損になるかを考ゆる事も徒事ではない、豫算編成上の誤謬となつた

水量によつて

代價を得ることに京城送水が増加して居ると云ふ事になつて居るが然らば下半期たる後の六ケ月は如何なる計算となるか勿論上半期を越した下半期に比すれば幾分事でないだけに幾分減少するのは當然であるが多期には又凍結を防ぐと云ふ誤つたズルい考へから放水期ちに出し放しがある爲に比較的水道は減らない先づ前六ケ月に比し約一割五分の減少を見れば豫算あるまいと云はれて居る、果して從來得たる成績で經過すれば水道總決算は豫想の如く大なる缺損は幾分輕減し得らるゝだらうと

仁川水道の給水量

は仁川送水が六千八百卅一萬二千立方呎、永登浦送水が三百九十五萬二千立方呎、漏水量が十年の實績から推して一千百七十八萬四千立方呎とせられ京城送水が七千三百萬立方呎となつて居る而して上半期と云ふべき四月以降九月迄六ケ月の實績計數は仁川

支店設置問題で仲買組合又揉める

坂倉氏から不信任の緊急動議で 正副委員長辭表提出

【仁川】仁川米豆取引所仲買人組合は二十三日午後四時より取引所樓上に於て上半期組合決算其他二件を附議すべく組合總會を開催したが先般の仲買支店問題に就て府民より一部に火の手を揚げ更に仁川會議所に波及するなど問題の困難かならざるものがあつたが一方つゝあるは不都合なりと紛擾の醸成んなるものがあり當日の總會には必ず火の手を揚ぐべしと期待されたが果せる哉此の日辻川委員長森野副委員長は既に其の大勢を洞察して自ら決する處ある如く

本尊

たる仲買組合は之を承認一致を以て議題の辭任代りを可決し居るに拘らず當の辻川委員長森野副委員長は何れも組合の可決に反したる意見を發表し公然組合と反對の行動を執り

辭表

を懷中して總會に臨み先づ總會に當つて辭意を表明する處があつたので本題は後廻しとして先づ坂倉氏立つて例の如く猛烈に其の非を詰じ委員長不信任の緊急動議を提出したが櫻谷氏又同一意味に於て其の態度を極度に難じ更に辭表提出の時機既に遲く本來なら追求せずに辭表を提出して後彼の如き反對意見を發表すべかりしに其事なく委員長の名に於て組合と全く

反對

の態度を執らるゝは甚だ穩當を缺げるものなりと難じ辻川氏の辭表提出後に遲したとは之に加へられたが結局坂倉氏の不信任動議に對して如何に議すべきか採否を後に廻りて右議たる緊急報告の承認し其他を整了したる後總會の一時退場に就て其の上に相談會に移り今村氏座長席に就て其採否を諮るに小林氏の既に辭表を提出せられたる以上

組合

の爲めに不信任案を撤回するの形式を執りて兩氏の辭任を受理する事となり他に那須委員も右兩氏と別個の理由の下に辭表を提出せるに對しては之が撤回を望む事に可決したるも那須氏の強ての辭意表明により餘儀なく之をも承認し午後六時半散會した因に一兩日中に委員の補缺選擧を行ひ更に正副委員長の互選決定を見る筈である、が同夜は散會後飯水に於て懇親會を催した

造船工事大に進捗

德壽丸と昌慶丸

明年四月には新船三隻で關釜聯絡 艙て時間も短縮されやう

【釜山】關釜連絡船に充當せらるべき大型新造船德壽、昌慶の二船の建造は豫期に遲し進捗せるを以て意外に工事進捗し第二船の德壽丸の如きは本月中には船籍登錄の授受を了し十一月初旬よりは愈々關釜の連絡に就航する豫定となり昌慶丸も工期を約一ケ月繰上げ二月中には竣工の豫定であるから之れも四月よりの就航には充分なる餘裕を存する事となるを以て明年四月を期して愈々新船三隻を以て關釜間の連絡が實現せらるゝ譯で從つて時間短縮の理想も實現せられ得べき筈なるが右につき某鐵道當局者の語る處によれば連絡船の時間短縮は內地鐵道の時間改正と相俟つて初めて効果を示し得るもので獨り連絡船のみ時間の短縮を實行し鐵道との連絡を缺ぐに於ては反つて旅客に迷惑をかくるのみならず新造三船の就航については之と能力を同ふする豫備船がなくては萬一修理其の他の場合は直に連絡時間に變更を來す事となるのみならず貨物積載能力に乏しき新船の就航につきては別に貨物船運行の必要も生ずべきにつき新造船の就航と同時に果して時間短縮が實行せられ得べきや否や大に研究を要すべき點あると思はる、ので新船の就航後と雖も或る時期迄は從來と大差なき運航狀態を以て漸を逐ふて理想の實現を期する樣な事となるのではあるまいかとも思はれる尙過般來航となりたる會寧丸は愈々今回本土北海道間の連絡船に充當せられ盛んなる歡送裡を擧げて既に任地に向け廻航した

一日の行遊に好い

南鮮の名山 鷄龍山の探勝

神秘的な物語や古蹟に富んで居る

【大田】朝鮮名山の一である鷄龍山は大田驛より四里、湖南線豆溪驛より二里で山麓に達するが豆溪驛から採る、は完全な道路もない惜しながら探勝の趣味は或は豆溪よりする方が優るかも知れぬ大田からは三里の間に自動車の便あり約二里の山道は平坦の道ずる道路もあり渓流を眺め山容を賞しつゝ知らず識らずの間に山奥に入り轉ずる事を不知鷄龍寺に達する事が出來る此の所は恰も

金剛の寒霞渓

を偲ばしむる勝景の地である東鶴寺は唐の玄宗開元年中賜ち新羅聖德王の時懷義和尙の開基で當時の高僧懷和尙が修行中或夜門外に怪しい聲がするので行つて見ると一疋の虎が居るので師は虎に向つて我を喰はんと欲するやと問を出すと虎に近寄つたら虎は靜々しく伏して頭りに口を開け喉に骨の刺さつて居るを訴へる風があるので師は虎の口中に手を入れて咽に骨を拔き取つて遣つた虎が名利となつたのは高麗太祖の時であるといふ浪漫的な話が遺つて居る更に富寺が名利となつたのは高麗太祖の二年後、夕陽山城の石寺院里に到着した、茲は彼の李朝太祖の遺跡として今は侍天敎の布敎所とした處で今は侍天敎の布敎所として廣大な本堂及び附屬建築物は恰も王城に異ならず盛んに建築され附近一帶には純鮮の朝鮮家屋約二百を數へ現に建築中のものも多數ある、石里迄は道があるが之からは道と名づくべき物が殆どない山腹に蜿々迂曲せる稻田又各所に點在する鮮人部落は恰も油繪の如く前方には鷄龍の巨巖垂直的側面を作つて高く聳へ一歩を運べば一歩毎に吾人探勝者の心を娛り得も言はれぬ愉快を覺えしむるものがある急坂を上る事約二十町餘にして頂上に達するを得た

京城遷都前

高峰たる天峰を眺む遠望は夕日に映ゆる山嶺の壯觀は到に喩ふるに物なく鷄龍の山容は目擊き眺望景色觀寶に驚へ凝然なる山容は目擊の間に迫り萬心自ら湧くの感がある

金剛の縮圖

たるの美觀を與ふ、全山松林に富み老樹繁茂して又溪谷にあらず不曉に鬱蒼たる樹葉は眞紅に錦

滿洲瞥見〔五〕

哈爾賓にて 靜山生

十五日は日曜日の事とて軌道は丸潰れ十六日午前中、滿鐵地方事務所長、總領事館、鐵道支店、商品陳列所を訪れば早くも正午となつて仕舞つた、鐵道館や警察署等へは挨拶を表する暇もない、今日午後一時五十七分發の列車でハルビンに行く豫定である、滿鐵知地方事務所の古賀君もハルビン見物に行くと云ふので驛まで一緒する暇もなく火車站に馳せ附ける、此の日午後強風砂塵を捲いてポプラ、楊柳の紅葉を吹き拂ふことしきりなり矣、滿鐵より滿洲に入り時計を遲れば滿洲時間と云ふものがある一時間丈け時計を遲らす事が規則となつて居る、更に長春に來つて、ハルビンに入らんと欲すればハルビン時間と云ふものがありて、滿洲時間の一時五十七分發の列車は二時二十分のハルビン時間となる、卽ち長春を發車すれば二十三分間丈け進むる譯なのだ午後二時二十分に發車するハルビン行きの列車は萬國寢臺車と云ふので普通寢台の外に大洋三弗を徵收される、內地や滿鐵の鐵道が不愛を莚くのにこの列車は錢を莚いて走ると云ふ事は聽いて承知して居たけれども乘り見ては一寸面白くも可笑しい、サンもボーイさんも凡て露國人である、から露語を知らぬ者々の困る事多々有るである

驛頭子驛に入る、滿洲與後第一の鐵道前日火車站である、驛の改札人の丸帽子を揭げや、驛前の建物は殆など日の丸を揭げや、驛前の建物は北部にてる、所謂へば如何はると一寸面白味がある、この列車には大連に集合したる日本全國師範學校長の一行が乘つて居り一行中には奉天より同車した東洋治生命保險會社の支配人江藤嶺彌次氏を始め其他日本人が一二等の大部分を占めて居た

節に靜く事を忘れたが日本人は凡てハルビンのビンの字を紫貫の錢の字を書いて居るが露國人は依賴に驟馬の饗を滿い又滿鐵の社宅の如きは一寸面白い又ハルビンの驛の擴張するのにも一寸面白い、ハルビン驛の赤いペンキ塗りである、例門驛に長春驛にロスのお爺さんが落つて居るが其れもコントラストである、驛門驛にはクロスのお爺さんが立つて居たなど一寸愉快になりさうな、車日の滿天以北、今日の目睹る老少滿まで何百里、大豆は既に取り入れられて殘る所は高粱のみである、いつになるか何にならぬかは知らぬが、幾百里つゞく畑やら野の秋も寂しい手前、日暮んとして始めて松花江の鐵橋を渡る、此の鐵路は正しくして數里に亘る沼地あり滿潮の見渡す限り平野の事も冬が常に冷酷なりとか、日暮れて列車は漫々的ハルビンに向つて走る、汽罐より吐く火の粉が散る火の粉を燻らして散るが如く或は鑛山の火花を吹くが如し、壯觀の極み馬車に乘つて始めて其の詩趣を味ひ得べしか、午後九時十分ハルビン火車站に着、驛に見たるハルビンと同樣、暗い驛なり、小車を驅りてハルビンホテルに入る、この稿を綴れば正に十七日午前零時三十五分なり矣

社會事業施設

【釜山】釜山府の社會事業として職業紹介所、人事相談所、無料宿泊所、行路病者收容所、孤兒收容所の設置につきては既報の通り昨年來府當局に於て一般の要請もあり然るべき位置地が見當らず交換方につき交渉中の處地の一部に建設し並に行路病者收容所及び人事相談所は其の性質上相當の場所を選び夫々適當とするを以て夫の豫定地の一部に建設し其他の宿泊所、孤兒收容所の如きは豫定地の一部を交換すべき代地に建設する事に決し近く士地交換の交渉も解決するべきを以て遲くも本年度中には着手すべしと

支那側銃器取締

【營口】今夏來當地にて不軍の敗兵跳梁を警戒して逃亡したる者が多く之等は多く民間に秘かに所持し居るを以て奉天全省軍警執法處は長春警察廳を經て左の如き訓令を營口警察所へ送り來れり。

『管內住民の所持する銃砲を執法所に提出せしめて檢印を受けしむべし檢印を受けたる銃砲の種類番號を登錄して所持許可證を發給す以後檢印を受けざる銃器を所持するものは沒收し相當處罰するに付此際洩なく檢印を受けしむべし。

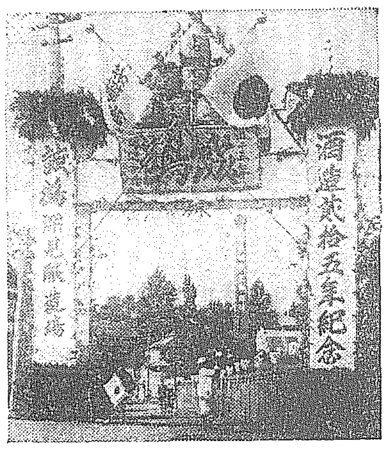
營口と棉實輸出

【營口】棉實の產地は遼東にては遼陽及び大石橋附近遼西にては満溝子附近なるが昨年營口より內地へ輸出されたるは實に五十車內外なりしが本年は內地の需要多きため昨年の倍數の輸出はあるべしと而して取扱店は瀧龍公司、高興洋行にして相場は下神戶にて百斤三圓二十錢なる由

『誠鶴』釀造元 深見酒造場の祝宴

工藤知事以下列席で稀な盛宴

【仁川】滿洲『誠鶴』の醸造元である仁川府內深見酒造所は酒造二十五年目記念の盛宴を廿三日同家後庭に催された、來賓無慮五百仁川の各階級を網羅し關係得意先は勿論地方有力者何れもフロック紋服の形裝で宴會場に殺到する近來未曾有の盛況であつた、當日は京畿道から工藤知事以下各課長など特に此宴に列席し雲客なる時主人深見市氏の感激なる挨拶あると工藤知事に代つて一場の祝辭を述べ吉田會頭の乾盃に依り一同起立同家の爲めに萬歲を擧げて歸途を祝した、斯くて仁川券番の妓總出の手踊りは設けられた正面の舞臺に花やかに開始され雜合には妙なるオーゲストラに依つて興を添へ盡きざる感興が漂はされた斯くて午後四時後庭の模擬店も閉鎖して充分の歡を盡して宴を閉ぢたが深見氏の此の



第二回讀者慰安巡回活動寫眞

廿五日　午後七時より　定州小學校

廿六日　午後七時より　新義州　新劇場

部の建築を終了し來年度早々事務を開始する筈なるが特に人事相談所の如きは其名の示すが如く苟くも人事一般の出來事は何事にまれ引受け充分誠意ある活動を爲すべき自信の下に計畫せられ從つて之を擔任すべき人物には最も老練家を選任する筈にて名稱も寂生舍と稱するが如きは看板を寶物にするの觀ありて時代遲れの感あるを以て今少しく卑近にして的切なる名稱を附する由なり

全州の品評會

役員決定

【全州】來る十一月二十日より全州に於て開催さるゝ一府七郡聯合物產品評會の期日も追々切迫して來たので全州郡では諸準備に忙殺されてゐるが民間に於ても全州繁榮のため協贊會を組織して一層の興を添へんと村參興官を會長に推し副會長に大木良作、柳斗煥の兩氏を推したが總ては大木氏等ら奔走に努めつゝあるが二十一日夜郡廳會議室に關係者集りなるものを招集し夫々委員を擧げて各受持者は各々準備に着手の筈にて其委員氏名は

▲餘興係（委員長）松本國市（委員）赤川修一、西本實、古賀勘一德永末吉、湯口良吉、崔炳澈、太田竹次郎

▲賣店係（委員長）牧村芳平（委員）笠井治平、川崎慶三郎（鮮人未定）

▲設備係（委員長）富田理七（委員）金点錫、安部辰次郎、永尾利吉、乘松本藏、椿雄藏、岡崎大吉

▲宿舍係（委員長）大坪三津男、大島德一郎、小山時治（鮮人未定）

▲接待係田島宇藏、薩ケ里辰市、乾係八、龜山直吉、杉田岩二郎

▲接待係志賀日俊、三浦開吉、山本悅藏、武內克次、李海晩、金柄殷

南浦金牌受賞者

滿洲製粉の南浦工場と池田時製のカステーラ

【鎭南浦】滿洲製粉株式會社は資本金五百萬圓で本社を滿洲鐵嶺に有して居る滿洲製粉株式會社は大正八年の五月七十萬圓の資本を以て鎭南浦に設けた南浦工場の製粉に工場を設けた營業の成績は頗る良好であつて今や鮮生產界の一大勢力となつて居るにも拘らず月々五千百バーレル（石）の生產を示し平均年產額實に三十萬袋、時價百萬圓內外の生產力を有して居るが今回同工場より精麥料品を出品して名譽の優賞金牌を受領した又池田卵三君の經營して居る菓子店カステーラも同品評會で優等金牌を受領したが同氏はカステーラの製造に就ては之を職人なぞには決して任せず自ら手を下しての秘訣を凝すさうだ世に長崎カステーラの稱あるが質に於ては遙かに池田カステーラが優良で恐らく朝鮮には之れに匹敵するものはなかろうとの事だ、金牌を得たのは之れで二度目だといふ事である

自社張室は仁川に曾て無い事跡であると共に未曾有の盛況を見たのである、因に滿洲『誠鶴』は偉大なる聲價を以て愛飲家の歡迎を受け、深味に於ての芳醇を凌ぐとさへ賞揚されて居る同釀造場の酒造能力は二千二百石を算し一日の醸出來高二十六石一日滿酒の出來高二十三石で工場敷地一千二十坪を有し規模の宏壯なる點に於て仁川有數の釀造場である。

仁川高女運動會

【仁川】仁川高等女學校は廿三日午前十時から同校運動場に秋季運動會を催した折柄の好晴に秋色濃く色づく秋の最中の運動場は華やかに晴れて蝴蝶の小舞に似て何れも紅白に分れて今日を樂しみ一番は何れも終日に分れて優し女性の熱心な狀況で嫗人小供の參觀者の多い中で正午一時休憩後午後の部に入ると先づ球戲、大會競技に於ても紅白の熱戰、女學生の遊戲ダンスや各種の競技を演じいと鮮やかに遊技はれてダンスから次へと行はれピアノの音律に伴はれて各校生徒の競技が行はれ、斯くて各種の競技や來賓の競爭など興を添へ未だ曾て見ない盛況裡に午後五時終了した

全州尋常運動會

【全州】全州尋常高等小學校の秋季大運動會は二十二日午前九時より校庭に擧行したが朝來の好晴は絶好の運動日和にて父兄姉等の參觀者も午前よりかつて我が兒の運動振りを見んものと詰掛けたので流石に廣い校庭は人を以て埋られ四十餘のプログラムは滯りなく終日喜々として無事に樂しんで當日は餘興に青年會のマラソン競走ありて頗る盛會であつた

釜山高女修學旅行

【釜山】釜山高等女學校四年生は安藤、池田、熊山三教師引率の下に來る二十七日釜山發大阪京都奈良伊勢等の各地に向け修學旅行の途に上り來月五日朝釜山着歸校の豫定なり

Violet Ray　High Frequency
Radiorayor
權威ある紫光線 電波療器

電波療器 ラヂオレーヤー

日常の輕微なる疾患より難病の頑固なる疾患も快癒する

ラヂオレーヤーの不可思議なる靈德力は日常の輕微なる疾患より醫師の見放した幾多の難症をも容易に快癒するの偉力がある、本器は米國の偉人エヂソン氏の發明に係り強力なる電波を發生すると共に紫光線とオゾーンとを同時に人體に浸入して、新陳代謝を旺盛にし、血行を良くし營養を增進する。本器を一度應用すれば激甚なる疼痛も忘るゝ事を得、肺、肋膜、胃腸等の内臟の機能を調整し、神經衰弱、不眠、頭痛等の神經系疾患を快癒し、其他病氣と名の付くものに對しては悉く著しき奏效がある。從來の藥物療法に懊らさる人は速かに本療法を試みられよ。貴下の居宅で代金引換の出來る小包便で即刻發送します。振替を投じて注文書を請せられよ。

金三十五圓（說明書呈）

發賣元 東京市本郷一丁目九番地 ラヂオレーヤー商會 東京小石川特長六二四・五八三二番 振替口座東京五三二四七番

京城本町二　ペイン商工株式會社
同　富田器械店
龍山元町一ノ一二八　三須商店

病を快癒す

一九二三年海外新聞雜誌豫約期

一切が世界的交渉を有して國際的に決せられる今日、世界の重要なる新聞雜誌を讀まざるとは諸君を優勝者たらしめ或は劣敗者たらしめる

（改訂海外新聞雜誌目錄進呈）

東京市日本橋通　丸善株式會社　大阪 京都 名古屋 福岡 仙台

名刺
東京馬喰町二　櫻井大二郎商店製
各地印刷所にあり

かゆみをとめ 秋の脱毛を防ぎて毛の艶をよくし頭を輕くし精神を引立てる

千代田香油

東京 山岸三之助

節約　貯蓄

郵便局で公債賣出し

十月二十日より十一月五日まで

値段 百圓ニ付九十三圓の割

一元金 大正廿七年六月一日支拂

一利子 年四回拂（一月、九月、六月、三月）

一利廻 六分七厘五毛餘

一元利金支拂場所 日本銀行本支店 代理店 郵便局

所得税はかゝりません

短期　確實

陸軍戰法の革新（上）

富山裾野の實地演習　後裝銃の發明と歐洲戰迄

富士裾野に於ける秋山大將統監の陸軍特別攻防演習は十月十七日を以て終了を告げた、此の演習は將來我が陸軍の戰法に一新革命を齎すべき重要の演習である。陸軍教育總監部では參謀本部其の他陸軍主腦部と共に歐洲戰より得たる教訓に鑑み從來の戰法を根本的に一新せんと企て鋭意熱心研究中なりしが、慾我が陸軍に適應する戰法を考案し其操典の編纂中であるが戰鬪の中心になるべき步兵の操典の骨子を實演したのが今回の演習である。從つて此の演習は我が陸軍に取つては最も重要視せられ戰々兢々此の演習に於て歐少の軍隊を動かし、歐少の地域に於て實演せられたるに拘らず其隆盛の如きも數十萬圓を要し攝政宮殿下を始め奉り其の他の皇族武官陸軍主腦部全部野外に出張し其の結果如何を熱心に研究し又戰術當局は全國各師團各聯隊から聯隊長其他優良將校を召集し又一面には將校並に下士將校等にも觀戰を許し以て演習の經過及び結果に就て自由に論議を許し廣く意見を徵して編纂中の操典の完成を期して居るが其の結果に因つて今後我陸軍戰法は全く舊來の面目を一新される事になるが今其戰略を述べると

十九世紀の中葉後裝小銃が發明せられてから歐洲大戰に至るまで凡そ六十年間は小銃並に銃砲の兩能時代であつて、無煙火藥と連發銃の發明と共に最高潮に達し日露戰役に於て機關銃が始めて實用に供せられ其の殲滅的效果は世界軍事界の視聽を惹いたけれども獨未だ小銃萬能時代を脫せず步兵の步兵は補助火器として一聯隊に機關銃六を有するを通則として居つた又火砲に於ては十九世紀の末葉に砲身の後座と射擊法の改良があつたけれども獨野戰砲の時代に屬し、此の間に野戰重砲の必要が唱導せられたけれども獨の如く小銃と野砲、裝備の時代に於ては各國共に廣く採用した步兵の戰法は所謂散兵戰術であつてこれも長年月の間に相當變遷をしたけれども其の根本の形式には寧ろ變革が無かつた。此の方式にあつては散開した步兵は其小銃火を以て敵を制壓する方法に依つて一進一止を反復して遂に敵に肉迫して銃劍を揮つて最後の決を求め又防禦軍にあつては單に一線に成るべく多數の小銃を配列して火力の發揚を圖つた、而して各兵は齊しく小銃と銃劍を以て武裝せられ、故に兵卒各自の動作は全散兵線を通じて殆ど一齊畫一であつて、中隊長は一線の指揮者として號令の下に全般の行動を規律するの責務を以て指揮せられ、下の各指揮官及兵卒各自の獨斷で敵を處すると云ふが如き事は稀であつた。此の間又火力を以て步兵の進路を拓くと之れが支援を任とする砲兵の動作も比較的單純のものであつた、前述の如き戰法は千九百十四年歐洲の大戰が戰場に相見ゆるまで應用されて居つたが此の戰法を以て交戰して居る間に兩軍の步兵をして一驚を喫せしめたものは實に機關銃の威力と戰軍の有つて居つた野戰重砲の威力であつて優秀なる野戰重砲を以てしても其の威力は防禦に於ける機關銃の火力に依つて全然殆ど局限せられ、又攻者に於ける火力は火砲の數の增加となり、從つて攻擊には優良なる機關銃が遍く用ひられ自動小銃の火を以て敵に當る事を要するに至つた…（東京支局一記者）

瓦斯爆發　工夫多數死傷

咸鏡南道端川郡の海岸工事中工夫五名即死七名瀕死の重傷を受けた原因は坑内工事中瓦斯爆發したものであると（東京電報）

自動車轢傷

二十三日午後仁川花町一丁目裁判所下道路に於て一輛の自動車が路傍に避難中の婦人女を轢き傷し負傷せしめた事件がある、自動車は同野自動車店の運轉手にて疾走中前方に當つて一匹の犬が容易に立ち退かぬので此れを避けんとハンドルを加減した刹那傍らの路傍に自動車を避けてゐた花町一丁目六番地中村某の妻女に衝突し負傷せしめたものであると（仁川）

婦人講座

子供にまで蔑視される婦人の引込思案

女だから何も出來ないなど、無意義な謙遜を捨てよ

東京女子醫專校長　吉岡彌生

女に何か出來るものかと男から侮辱げられて來た女はそれが當然のことであるかの如くに考へて、自己を卑下し、どうせ女だもの、何も出來ないのが當り前だと、自分を遠慮地のたいものにして了ふのが日本の婦人の大缺點である、甚だしいのになると然うした無意義な謙遜を以て

婦人の美德

であるとさへ考へてゐるさうして此の美德は現代に於いても婦人に必要であると心得てゐる、實に慨歎に堪へぬことではないか。これは習慣、制度が齎した思想が、傳統的になつて、男は外に働くべきもの、女は内に治むべきものと定められたものを、その儘今日迄持越してゐるに外ならぬのであるが、私共の目から觀ると餘りに現代離れのした思想であると思はれるのである、自己を無能扱ひにすることが、何で美德であらう。

卑屈な精神

に堕はれ來つた女はそれを當然だとも感ぜぬのであらうが、現代の教育を受け、現代の思潮に觸れた者に、何うしてこれほどの大屈辱が忍ばれることであらう、女と雖も人間である。男と何等擇ぶ處はない筈である、然るに女に何が出來るものかと云ふことが許されるならば男に何が出來るものかと云ひ得られる筈であらう、議論は別としても、女に出來て男に出來ぬ仕事は神聖に數多くあるばかりでなく、現に男の仕事を女がしてゐる美蹟は決して少くないのである。

百姓の女は男と等しく激しい勞働に從事してゐるではないか、教師として教壇に立つてゐる女も殆ど總てが男に遜色なき成績を擧げてゐるではないか、これ等の實例を見ても、女に出來ぬのではなく、從來は女にさせなかつたものである、女がしなかつたのである。爲せば爲し得られると云ふ信念の下に行へば、女にでも出來ぬことはないのであるこれからの婦人は外に働かねばならぬそして

男子と同等

の權利を主張しなければならぬ。之が婦人の地位を高上させる所以なのである引込思案であるから、現代の婦人は先づ引込思案を捨てなければならぬのである、今日何れの家庭を觀ても、子供が成長するに從つて母を輕視する傾向がある、それは母たる人の素養が足らぬ爲めであることは勿論であるが、又その母に何の權威もない爲めなのである。

權威ある母

それは婦人の地位が男子と同等にまで進まねば望み得らるべくもない。そして婦人の地位を男子と同等にまで向上させるのには、女が從來の無意義な謙遜を捨て、自己を無能扱ひにすることなく、大に外に向つて働くより外には道がないのである、私は今の婦人にその引込み思案を捨ること大に外に働く事を切望せざるを得ないのである。

攝政宮 相對原理を御聽講遊さる

攝政宮殿下には豫て御出されたる如く廿三日午前十時東大教授理學博士長岡半太郎氏を霞ヶ關離宮に御召の上約二時間に亘りアインシュタインの相對原理に就ての講義を御聽講になつた尚久邇、梨本、山階各宮殿下も御陪聽さる（東京電報）

鳩彦王御參内

歩兵少佐朝香宮鳩彦王殿下は廿一日門司解纜の伏見丸にて御渡歐の途につかれるに附廿三日御參内御暇乞を御參拜あらせられた（東京電報）

宮城御苑拜觀　來月二日から復舊

例年の十一月二日の菊へ御した日當りの上本年の御苑拜觀は... 二十二日に閉門... コレラのため宮内省にては其の總...

短册色紙展覽會

日時　十月廿八日（土曜）廿九日（日曜）自午前十時至午後六時

會場　京城日報社樓上　來青閣

和歌、俳句、川柳、繪畫（新古秘藏品、讓渡又は交換希望品多數陳列）

參觀隨意

主催　京城日報社

巧妙なる手段で大仕掛の脫税

釜山税關で發見して秘密裡に取調中

釜山税關にては今回又々一隠れ莫大なる脫税事件を發見し目下極力秘密裡に其の取調べを進めつゝあるが今回の事件は其手段方法頗る巧妙を極め關係者も意外の方面に及ぶべき模樣なるを以て税關當局は目下起訴する迄一切の氏名等は秘密に附し尚ほ之が取調を急ぎ居れるが右事件の内容は最近二十五萬圓の脫税事件を發覺してしめるやうにする、たゞ絹の兩は未だ其のほとほりの醒めざる釜山税關にては其れ等は種々の場所に隱匿して巧みに持込んだもので今回の事件は一年程前から續けられたるもの...（釜山）

退役少佐　詐欺を働く

恩給證書で

東京府豐多摩郡町退役海軍少佐木下某（四十）は去る五月頃偽造せる恩給證書（額面九百七十五圓）を抵當に入れて借金して手許に無いので詐欺罪の名で...東京地方裁判所に送致した（東京電報）

部落民二千名　村役場に押寄す

埼玉縣大里郡御正村の特殊部落民二千名は西伯利出征戰死者人凱旋記念碑に特殊部落民の故を以て其の氏名を刻む事を拒絶せられたゝめ大擧して同村役場に押寄せ其無法を責めたが村長の斡旋で村長が陳謝し事件は無事におさまつた（浦和電報）

新義州の金貸業者...を抵當に入れ京城市の金氏...大正より三千八百圓を詐取して逃亡された...（大阪電報）

結婚を強られ十九娘の家出

千葉北條の中澤つね子さんである...

強盜威嚇さる

氣轉の利いた主人に

去る二十日午後九時頃仁川府内里一七五番地木村氏方へ覆面の強盜が侵入し折柄居合せた主人に對しピストルを差向けて威嚇し金品を強要したので主人は直に氣轉を利かして金を取出す風を見せて護身用ピストルを手にするや大聲を擧げて応戰したので強盜は吃驚仰天の態で一物も得ず逃走したと、此外に一名は戶の前に待ち受けて居たらしく犯人は二名の共謀と推察されて居るが逃走の…（釜山）

十錢以下の西洋料理

簡易で美味

中流向きの西洋料理でも、洋食屋で食ると一品二三十錢からとられる、二三品と御飯とを食るとその日の儲きの大半は消えてしまふ。なぜ西洋料理はこんなに高いんでせう考へてみると、一皿のカツレツにでも、家賃、肉が掛はる、皿のこはれの見積りが入る、フライ鍋などの損料がいる　のであります

と謙遜なる口調で語つたが一同少佐の胸中を推はかり涙を催した（釜山電報）

〔ヤサイサラダ〕（五錢）サラダ油を使つてマイナスソースを作り、玉ネギの細みじん、ニンジン、ジャガイモ、青豆のゆでたものを小さくきざんで混ぜ合せて供します

〔ロールキャベツ〕（八錢）キャベツをゆで、ひき肉に玉ネギの刻んだものを混ぜ入れたのを繊維まきとし、鍋に入れて油でしばらく焼きます、いづれも簡易で、うまく安い料理であります

〔ポテトーコロッケ〕（八錢）はジャガイモをゆで、皿のやうにこなしたものにひき肉をまぜ合し、更にパン粉、メリケン粉、玉子でくるみ油であげます。

〔マッシュポテト〕これは三錢で作れますが、先づジャガイモをゆで、裏ごしにし、牛乳で延ばして粘り、ソースなどで味をつけます。

〔ソテーアニヨン〕（二錢）玉ネギをヘットで、鍋にて狐色に燒いたもの、鹽、コショウで味をつけます

狩獵服姿の原少佐　高麗丸で來鮮

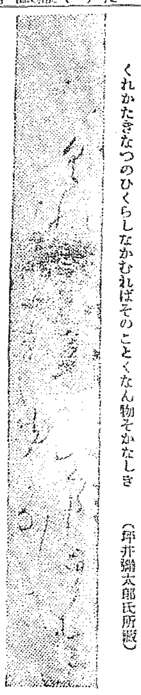
亡妻のお禮と養子引取のため　コツソリ三等船客となつて

陸軍歩兵少佐原田某は二十四日朝高麗丸にて千代子夫人の弟阿蘇武雄氏を伴ひて時に目立たぬやう三等船客となつて來釜し去る九日夫人千代子が東福丸より身投自殺したるに就ての御禮の爲め、釜山警察署、釜山水上署などを訪問し、釜山驛發午後一時急行列車にて京城に向つた少佐はカーキ色の狩獵服に鳥打帽と云ふ扮裝にて待合室に於て語る

今回は亡妻並に私の一身上につき非常に御厄介になり又御同情を賜はり身に泌みて感謝致して居ります、實は私が朝鮮へ參りますことは到底出來まいと思つて居りましたが、義弟武雄氏を私の代りに遣はして子供の身を引取つて郷里で亡妻の葬儀を營む積りでしたが思はずも執行猶豫の恩典に浴したので直ちに渡鮮することゝなり龍山の姉の宅から子供身を引取り郷里天草に歸つて亡妻の葬儀を營みたる上郷里に於て謹愼して居る積りであります

と謙遜なる口調で語つた

本社見學　咸興高等普通學校生徒四十九名は小森長友兩教諭に引率され二十四日本社を見學した



閑院宮常寧殿筆　〔本社短册色紙展覽會出品〕（坪井勝太郎氏所藏）

くれかたきなつのひくらしなかむれはそのこととなく物そかなしき

保温襯衣　とチヨツキ

こんど實用新案になつたものにこの温シャツがある價も安く經濟なども思つてゐる人達には極くよいやうに思はれる普通のメリヤスのシャツでもよい、そのまん中に袋をつくるのである、それは三寸でも五寸でも適宜にし、あてきれをして袋をつくる、あてぎれは布の方だけ縫つけて上の方は一りを折り通し孔を　こしらへて紐を通す

腰あて袋

のなかには冬には綿とか或は綿にヨモギモグサをまぜるとか若くは綿にトウガラシとかカラシを練つたものを包み込んで腰部にあてると冷性の方など大變工合が

チヨツキ

の方は前身ごろの上腕と、肩とを尾錠紐で連絡し前身ごろのへりには紐を縫へつけて連結するやうにしチヨツキのうしろ下は垂れ下せしめ腰あてとし更にこの垂下部の外側に袋布を縫ひつけて保温材料とか醫藥材料を入るやうにつくる。これが下邊部中央はあけて袋布には背ボタン、チヨツキ布には雄ボタンを縫ひつけて、その兩ボタンを合せるやうにしたものであるその

持ぎれによつてもたせ、布に包んだ綿がたゞの綿だけを自由に出し入するのであるがこれは洗濯に都合よくするためである、洗濯するときは綿を出して紐をゆるめる、これは保溫をよく保ち同時に腹まきの代用ともなる、考案者は栃木縣河内郡羽黑村の小野浩太郎氏

傳書鳩

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や讀者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に十字詰五十行以内

……投稿歡迎……

貯金デー所感

靜山生

◇貯金デーに就き痛切に感じたる點を左に述べ大方諸賢の垂教を仰ぎ併せて首腦者の猛省を希望す、つ抑も貯蓄の二字は何かに利殖を度外に置き先以て零細の錢を節して之を蓄積するを本旨とし、之に依り徐々に利殖の基礎を助長せしむるを以て始めて貯蓄の價値を發揮し得たる者と解し居れるに、近時我地方の首腦者は之に反し其唱導せる處、力說せる處は民度尚ほ進まずして貯蓄思想の不健全なるものあるに拘はらず、地方に於ける金融組合の利子を引上げ單に利殖の方面のみを力說し、其裏面には其地方の金融資金の吸收を量るの目的に出でたるものなることは明かなる事實なるも、獨り金融組合の運用資金を得るに急なる結果、貯蓄思想の根本を一般民衆に誤解せしめ、利殖以て貯蓄の如く去らめだに射倖心を助長せしむるが如きは國民に貯金思想の價値を發育せしむべき妙諦に非ず

◇何時の時に於てか能く蓄へ利殖するあらん奢侈の又蓄積して茲に一般の基本を消費し而して後、其基本に對し始めて利殖せらるゝにあらず、此意義に於て郵便貯金に依りのある所以明かなり、

◇尚已ならず限令郵便貯金に依り吸收せられたる資金も、國家有要の支途に振替へらるゝに於ては、唯直接と間接の差ありとするも、歸決する所は一面已、然るに直接地方金融の資金を得るの手として從來の規約貯金の如きも擧げて之を金融組合に轉換せしめんとするが如き、利率を引上げて一般小額貯金の吸收を計るが如き、一として等しく政府事業なる郵便貯金の支障とならざるなし

◇前叙の意味に於ても兄弟樯に鬩ぐの愚を敢てせず、中央政府は貯金宣傳に多額の費金を投じ種々の手段を以て其思想の發育に意を用ひつゝある一面には斯る矛盾せるに拘はらず地方にありては如何なる手段を用ひつゝある家もある矛盾して而も果して之が何等の指導者として貯蓄思想の徹底を期する所以ならざるなきや否や

時好品廉賣會

二十五日　二十六日　二十七日

毛斯友仙　尺三十八錢

當日ニ限リ各品共格外ノ値段ヲ御高需ニ應ジマス

京城本町　まる三吳服店　電話本局一五七番

演藝案內

黃金館　○松竹キネマ直營　○本日より三大映畫提供　○本日より二十九日迄　○喜劇　黃金館　○日活大作映畫　正人情奇縁　嚴窟の奇縁　六卷　○○ドーニー・フォーア・ヴアンゲ氏監督　青狐　四卷　○松竹キネマ作品　不如歸　全十卷

大正館　松竹キネマ株式會社特約店　活動寫眞　○自二十五日より全部差替へ　第五　○パテー・ラッスクニュース　八百八狸　全七卷　望みの指環

京龍座　十月廿五日初日特別大興行　松竹合名會社專屬　松旭齋天露孃　姉妹　全九卷　世界的大奇魔術

喜樂館　悲劇　其の夜の怨み　ロッキーのルス

八百八狸　大正館

新派　姉妹

三大映畫提供　當る廿五日より

松山騷動

浪花館　御料理　浪花館の落語

帝國館　人情落語　橋の圓　鐘樓守　全四卷　海の假裝會　全五卷　別れ行く夕　全五卷

ビオフェルミン

急性及慢性腸加答兒・常習便秘・小兒腸疾患・綠便・腸消化不良

鼓腸・慢性胃腸炎・糖尿病・病殊に皮膚病性中毒等麻疹に對し

ビオフェルミンは優秀なる效治を奏す。……說明書進呈……

全國知名藥店に販賣す

粉末及錠劑あり

製造元　神戶市二宮町　株式會社神戶衛生實驗所　發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店

（156）

△女中さん二名至急入用（十八歲以上）

御希望の方は手紙其他で御照會被下い

鎭南浦三和町　御旅館　浪花館

△客室清雅　△眺望佳絶

記念展覽會の爲めに特に設備が整いました

金丸に限る　銃砲は滿洲の

合資會社　金丸銃砲店

りん病

時計　貴金屬　木村時計店

新築　簡易旅花館屋

嫁入箪笥　村瀨商店

京日案內

電話　古本　貸店　恩給　募集　外務　店員　女中　採用　電話　讓店　浦團綿

特別欄

記者及廣告部員採用

東亞パック社

日本室に

...

役決定す

...

門司へ上陸

...

門司に歸る

...

…首相殿下を訪へば女中の光子さんが取次に出て只今奧樣は日本間の方に買物に御出になりましたとて首相の病狀に就て聞くと首相は二階日本間の…海軍省醫務局の大貫軍醫大佐で時々鈴木軍醫總監や本多軍醫中將が見舞はれるとの事で首相は一昨日あたりからずつと寢込んで居るだけで昨日は…朝に野菜スープ七勺ばかりと他に柔かい野菜物をとるのみで夜も同じで大差はないとの事である(東京電報)

國粹會本部

…名を擧ぐれば
前內閣總理大臣　高橋是淸
內務大臣　水野錬太郎
內務次官　川村竹治
鐵道大臣　大木遠吉
の諸氏にして同本部の役員は左の如く決定した
▲會長　村野常右エ門
▲理事長　小野文四郎
▲常務理事　柏木茂、押松喜一郎、
▲常務幹事　伊藤勝文、林喜太郎、大石貞七、…吉、稲松勝太郎、山地嘉吉、…嘉太郎、前川謹次郎、岩…吉、
▲幹事　一杉…次郎、…走藤市、多…

二人組强盜

高陽郡龍江面阿峴里二四番地…金…方へ二十三日午前三時頃兇器を携帶せる二人組强盜押入り…二十…圓を强奪逃走した、急報に接した所轄龍山署では目下犯人嚴探中である

浦鹽避難民

軍用鳩班

…丸で二十四日門司に上陸したが…の少將以下十六名の將校も同艦し…上海に…する由(門司電報)

稷を取締る

(門司電報)…門司出帆の…丸で出發する由…

入城した露西亞避難民　(二十三日南大門驛にて)

惱みと不安を抱いて
滿洲の知己を賴みに
漂浪の旅を續くる浦鹽避難民
南大門驛に夜を明す

時雨降る寂しい驛の構內に落葉散り敷くる後に、その日も暮れてしよんぼりと見慣れない姿で露國避難民が纏の代用と涙も濡れ相な暖い握手を交換してゐる。祖國を後に寄る邊も無く漂泊の旅を續けねばならぬ人々の中には老いも有れば若人も居る。彼等が故國にあればある程度の名士であればある程彼等は其の祖國を逃れなければならなかつた。一行の或る娘さんは四人の姉妹と年老いた母とを伴つて滿洲の知人を賴つて行くのださうで、曾て哈爾賓で大學に入つて居たと云ふ、その言葉も日本語で極々に巧妙なものである。『浦鹽を二十日に出まして元山で一泊、昨夜は京城の南大門の驛を宿所と致して居ります。浦鹽はもう大變です、身も削られる樣に心配しなければなりません夜に次いで惱みと不安の日が續くばかりです、寧ろ斯うして旅から旅を步く方が物淋しい風光だけでも私達の心を慰めて呉れます』と粗末なラグの寢卷を掻き合せてそぼ降る時雨をいとふ樣は、百與落ちたその領事館の建物を背景に又爆彈のはらはらと散る庭先きで殘りに哀愁をそゝる避難民の一團の樣な光景である。一時は權威に榮えた帝政時代の持主、又曾ては有爵を誇つた彼等の樣は哀愁の表徵である。らしい帽子や外套の汚れ樣、嗚呼嘆な露帝代理の溫かい官邸に慰められて微笑を浮べ乍ら一同は府內の名所古蹟を訪れることに成つた。因に一行は二十四日夜に入城する一團と合して同夜の十一時驛で滿洲方面へ向ひ夫々に知己を賴つて行くのであ

大部分は長春に向ふ

既報の如く二十三日元山に上陸した三百七十六名の露國避難民中百八十二名は同日午前十時元山發列車で出發し殘餘の百九十四名の中百八十八名(中男百十一名女七十七名)は總督府の斡旋で午後十一時元山發列車で京城を經由し大部分は長春に向け出發し十六名は奉天に又八名は…に行く筈である、都合に依れば途中平壤に下車する筈である、何れも浦鹽政府發給の旅券を所持して居るが今回の避難民中二名(夫婦)は正規の旅券は所持して居るけれども旅費がないので便宜同名を旅館に宿泊させ本人の資金か知人の送金を待たしめつゝあるが若し送金なき場合は再び浦鹽に送還する筈である、其外四名の家族は正規手續を了し且つ四千圓を所持して二十四日午前十時發列車で長春に向ふ筈(元山電報)

良子女王殿下
營養保健學御研究
食糧問題に興味をひかせらる

將來國母陛下とならせらるゝ良子女王殿下には東宮殿下御同樣夙に食糧問題に興味をひかせ給ひ昨年國立營養研究所が小石川區原町に開設以來女王殿下は侍女西澤みどり女史をして每週二回缺かさず同所に赴かしめ間接ながら營養學から國民保健に關係ある事項を熱心に御研究遊ばされてある(東京電報)

高工盟休事件は圓滿に解決す
校長生徒總代と會見
近く父兄會で學校より釋明
更田敎授談

今回の事件に就ては色々世間を騷がせ我々當事者として寔に恐縮の至りであります抑も之の起りと云ふのは大正七八年の頃工業專門學校時代に校舍も設備內容が整ふて居らぬと云ふ點から生徒側から種々の要求があり學校でも事情は能く認めて居るのであるが何分工業傳習所の古建物と器具機械を利用して假設されたのであり又朝鮮人敎育を本位として試驗的に設けられたもので其當時專門學校として相當の計畫を立て、豫算を請求したのであるが思ふ樣に通過せず已むを得ず寄宿舍として建てた建物を敎室に間に合はせ設備費として年々二、三萬圓位宛の小額の豫算を以て辛うじて授業して來たのである處が大正九年の春現任の三山校長が赴任されてから校舍の建築、設備內容を充實する計畫が立てられて着々實行される筈になり校舍の建築は繼續事業として大正十三年度には完成する筈になつて居て昨年其一部として唯今の新校舍(煉瓦建)が出來て茲に漸く土木、建築、鑛山の三科の敎室がこれに移り本年度も引續いて建築される筈であつたのが俄に總督府豫算の都合で繰延べとなり豫定の計畫が頓挫したのである處が本年四月新學期から高等工業學校となり又從來附屬となつて居た傳習所が全然獨立して京城工業學校となつて孰れも敎科目內容が改まるに從つて校舍が益々狹くなり設備が愈不足して來ると云ふ始末で敎室に就ては決して放置して居る譯ではなく絕へず心配して居るのであるが豫算の關係があり思ふ樣に行かず困つて居つた際はからずも今回の盟休を來たし延いて校長の不信任問題まで惹起し事態を重大ならしむるに至つたのは寔に恐縮に堪へざる次第である昨紙の新聞にある校長不信任云々の問題は要するに感情の行違ひに外ならぬので生徒の要求した改善の條項は學校としても望んで居る處であり去二十日生徒總代と會見の時一、二ケ條を除き全部諒容されて已に解決したのである御承知の通り昨二十二日は年中行事の一として居る製作品の陳列會を催したのであるが高工、工業兩校生共に早朝から各受持の部署に付いて大いに努力して陳列會が終つてから跡片付などして機嫌能く散會した始末で平常と少しも變りがないのである校長の不信任問題に就ては生徒間で彼是騷ぐのは不穩當であると云ふので學生が仲裁に入り圓滿解決の途を採る事となつたと云ふ事である尚今回の出來事に就ては生徒の父兄保證人側でも非常に心配して居らるゝので近日中に父兄、保證人の來校を求めて事件の顚末を釋明する事になつて居る

加藤首相
病氣で引籠る
腸の方は全快に近く
痔さへ癒れば手術も要らない

加藤首相は病氣引籠り中なるが醫師の勸告に依り外出不能に付き二十四日の定例閣議は海相官邸にて開催の筈である右に就き鈴木醫務局長語る
『總理の病氣は今の所腸の方は全快に近く痔さへ治れば大したことはなく手術せずともよいだらう議會へ出られないことなんかあるまい』(東京電報)

痔を切開すると言ふ事は聞かぬ
手術をすれば豫後靜養か

加藤首相の近親者鮭延光之丞男は語る『首相に腸の疾患のある事は昨今の事ではない譯は懷快である例へば先に大命拜受の時にも吾々親戚としては其の健康を第一に憂慮して果して大任に堪へうるや…當るや稍やを痛めた時首相は腸の方は大した事もあるまいと云つて居たが斯樣な次第である痔を切開すると云ふ事も未だ耳にして居ないが手術を受ければ一週間か十日位は豫後を靜養せねばならぬ筈だからそれ迄には…首相の臨部に於ける…は今まで少しも…すべき…に就ては今まで少しも…なけれ ばならぬ』(東京電報)

首相の病氣は
樂觀を許さず
顏色蒼ざめて元氣昂らず
閣議でも始終懶げであつた

二十三日朝某閣僚は往訪の記者に次の如く語る、加藤首相の病狀が平時の消長があるかどうかは知らぬが見た所では如何にも樂觀を許さない樣に見受けられるのは事實だ、首相が腸が惡いから一つゆつくり養生したいとは先頃から語々聞いては居たが今度引籠る樣になつた廿日の日なども實際閉口したよ、顏色蒼ざめて元氣が更に昂らず午前中は閣議で始終懶げさうであつたが午餐の時も何時もなれば冗談を云つて時には得も云ひえぬ可愛い、眼付をして話すのに其日は笑顏一つせず食事も初めの一皿を漸く半分程平らげ次の皿は手を付けず止めた、そして午後は三時頃から和田氏を呼びつけ滿鐵社長問題で水野內相與野法相と三人がかりで說いて居たが其間も大變機嫌が氣遣はれたので秘書官に聞くと痔の爲めでせうと云つて居たが實はさうではないさうだ此の樣な狀態で吾々も恐縮して心配して居ることだから夫れ迄には健康を恢復して貰はねばならぬ云々と(東京電報)

學術講演會

講師　東洋大學々長　境野黃洋氏
演題　「東西文化の基調」
場所　南山第二高女校講堂
時日　二十五日午後四時より
主催　朝鮮教育研究會　京城日報　朝鮮及滿州社

骨ばかりの
吹入屍體
密葬したものか

二十三日午後三時頃龍山…漢江…水と永登浦…との間に…男の死體が吹に入れて…流れ着いて居るのを通行人が發見し最寄の駐在所へ届出でたが…同死體は死後百日位を經過したものらしく服裝等より…密葬したのをヌクテが掘り出したものであらうと

大田校の
陸上運動會

大田中學校第三回陸上運動會は既報の通り十月二十二日午前八時より同校に開催した…

全鮮競技會の
出場選手
京城局から

…二十九日京城運動場に於て擧行さるゝ全鮮競技會に出場する選手は京城郵便局…に決定したが…

娘を誘拐す
途中で救はる

府內和泉町九一番地…が…物をして居るうち…なる…が…拐し…に連れ行く所を…に取押へ…

傳書鳩の
害鳥狩り
鷹にカチ鳥

龍山第八十聯隊から朝鮮に來た傳書鳩五十羽は龍山工兵隊で飼育中ですが…殊に…が兵營附近で訓練するに…事もあるので十一月から一兵卒が…の鷹を…に…を驅除する事にした

八十聯隊の演習

秋季演習の爲め二十二日午後一時十分發列車にて出發せる第八十聯隊は大田驛に下車し…二十三日午前五時…大田より…

便所のない家屋が
千八百戶以上ある
衞生上から風紀上から面白からぬ問題

府內鐘路通り其他の鮮人街にて道路に小便を撒布する鮮人の居ることは周知の事であるがこれは衞生上から見ても面白からぬ事であると云ふので屢々問題になつて居るが…便所が設置されてない家が多いのに起因して居るので…府內に便所の無い家屋が四百八十六戶、本町が百七十九戶、鍾路が六十一戶、…千八百三十七戶と云ふ驚くべき數字を示すのです、只今府庁の…便所の…方法を講ずる積です

飯島默宣氏
通俗佛教講演

…朝鮮各地巡廻講演の…廿五日午後七時より長谷川町公會堂にて開催…

喜の鶴

京城長谷川町　佐藤牧商店

キネマ見たまゝ
新派悲劇『姉妹』(五卷)　=大正館上演中=

配役　酒呑の父　吉田…作　姉　英百合子　妹　三村千代子　オペラゴロッキ　若葉かほる
『梗槪』酒呑の親父とオペラの女優を姉に持つた彼女は不幸な女であつた…

境野學長講演
廿五日開催

東洋大學長境野黃洋氏は…二十五日午後…南山第二高等女學校に於て…講演…

京龍館

廿五日から松竹會社…

東洋オリンピック
選手權豫選大會
一萬米突走路は淸涼里街道

二十九日午前九時より訓練院に於て開催さるべき極東オリンピック第一次豫選陸上競技大會參加者は二十三日迄に二百六十四名の多數に達し二十四日締切迄には三百名以上に達すべき豫定であるが朝鮮體育協會にては二十三日午後七時から京城俱樂部に於て準備委員會を開會し訓練院トラックの設備、一萬米突競走路線其他の諸般事項に關する打合をした上大會係員を左の如く決定した

會長　美濃部俊吉
副會長　久保要藏
同　櫻井小一
審判長　矢島杉造

一、決勝審判員　主任菊田良卓、池川信俊、諸岡源吉、坪井閃遠、梅澤慶三郎
一、跳投審判員　主任河谷靜一郎、佐藤德之助、宮田保、向井虎吉、瀨正晉、石塚事吉、新海錦三郎、松永剛一、近藤錦四郎、相原美治
一、計時員　本間衛、松島松雄、宮本彙吉、村松宗次、菅場昌
一、召集員　松村正逵、野村紀一、鈴木佐太郎
一、記錄員　水元貢文、京見太郎、三島價、林田荒雄、橫山聰、高見澤久治、齋藤正一、野田耕作、野村嘉一
一、出發合圖員　宮田守衛
一、通告員　松浦恭司、川副修
一、監察員　主任飯田松太郎、光井武三、推次、內藤貢治、吉永武揚、千葉
一、受付及接待　主任天野雅之輔、志岐信太郎、田中半四郎、髙橋捨太郎、林原憲貞、大內廣美
一、庶務及會計　池田庄五郎、秋森滿男
一、救護委員　楠村俊二、小林千壽、瀨戶潔(赤十字社救護班を附す)

尚一萬米突競走線路は倉場より淸涼里に至る電車路線に沿ひ往復する事に決し番組作製委員は二十四日夜上…

曉星軍捷つ
鎭南浦野球リーグ戰

鎭南浦體育協會主催鎭南浦野球リーグ戰は二十一日午前九時から商工學校グラウンドに開催第一回戰商工對曉星の試合…七時から…

釜山野球大會
稅關軍優勝

廿二日午後一時より大正公園に於て…

稅關軍		九德軍
戶崎	4	吉原
三藤	5	井手
楢崎	1	關
三好	9	安藤
花岡	7	宮田
大井	3	田宮
上田	6	船越
二木	8	林

…安打、…得點…

朝鮮…野球大會

朝鮮體育協會主催秋季野球大會第一回戰京電對商銀は去る二十二日正午より龍山京電グラウンドに開催…京電十三…商銀五

廿日より一週間(晝夜二回)　黃金館
松竹キネマ會社の力作
『不如歸』十卷　人情劇『醒めた若者』
愛讀者優待券　(一枚二名通用)
本券を切拔き黃金館へ御持參お示し被下れば
各等　階上　四十錢　階下　三十錢

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料進呈

東京市牛込區…隆鼻器製作所

てんかん　病ニ子供ノヒキツケ
名古屋市中區南小川町　救生館

毎月行事
開店紀念日と節約宣傳向
大賣出し
十月廿五日より廿九日まで五日間
高貴織　秋父名仙　甲斐絹　モスリン友染
特價大廉賣
京城本町三丁目若草町大通
Ⓐ丸英吳服店
電話二七・九六一番

傳次郎死去早歸レ　中堂ひさ

淋病梅毒　肺病肋膜
已野藥房

色白くなる
東京本郷湯島六丁目久保とも子

淺田飴
良藥にして口に甘し
たんせき
と肺病の特藥
よわき人
聲を使ふ人
老人小兒に
最も用ひて
よろし
本舖　東京　大阪
堀內謹製

朝鮮食料品々評會に於て名譽ある優等金牌を受賞す
出品名　南浦名物　カステーラ
鎭南浦新井町
池田菓子店
電話二〇番

朝鮮食料品評會
優等金牌受賞
先般京城府に於て開催されたる朝鮮食料品品評會に於て審査の結果優等金牌を受賞の光榮を得
双喜印(强力品)　雲龍印(中力品)　寶壽印(三等品)
滿洲製粉株式會社
鎭南浦工場

安中草三

猫遊軒伯知講演　第一三三回

日暮の松林

草「お禮には及びません、旦那様方がお取付なさいましたら又私も其の内に江戸の方へお訪ね申してお目に掛ります」半「何うか願ふ云ふ時節が早く來て呉れゝば宜い、一體お前は此金子を何處で借りて來た」草「ヘイ其お金子こそして居りますが永い間手堅くして何日何時返すと云つて借りた金子は約束を違へず元利共揃へて返濟しますので、お蔭様や他方の大概様が那ら云ふ譯ならばと貸して下さつたのでございます」半「誠に有難い事ぢやな」と餘の有難さに感に打たれて泣然として居ります　草「ぢや旦那様旅仕度をなさいまし」と云つて居る處へ女房のお作も來て朝附きの魚で御飯を食させ、軈て夫婦は共鶴主人を送り秋間峠を越え板鼻の渡しまで参りまして　草「そんなら旦那様御機嫌宜しう」と名殘惜さうに別れを告げ、姿の見えなくなるまで見送つて居ります、扨信川半三郎は有難いやら嬉しいやら早く娘の身受けをして紅葉屋の家を取立てゝ遣りたいと心の焦かるゝ儘に三百兩の金子を胴巻に入れて板鼻街道を急ぎ足、漸くの事で其日は本庄宿へ泊り翌日は些と早目に宿を出立し熊ケ谷へ参り、熊ケ谷と云ふ茶屋で晝食をいたし、今宵は鴻巣泊りと云ふ心組みで取急ぎましたが、何分にも道中を致さんので足が疲れても一歩も進む事が出來ません、コンモリ茂れる杉林のある所へ掛つた時はもう日も暮掛つて人影も漸く、殊に寂々と生茂れる森の中何となく物淋しうございます、折からバタ〳〵と駈けて來た年増、服裝は粗末であるが年頃は四十近い一寸品の宜い女で、何卒ひけん信川半三郎の袂へ縋り附き、女「アレ旦那様何うぞお助け遊ばして……」半「ア、吃驚した、ナ、何だ」女「ハイ私は此の近在のものでございますが、熊ケ谷から居けて参りました處者が……ア、彼處へ参りました」只見ると猿坊主の男がツカ〳〵と女の側へ寄つて参りましたが男「ヤイこん畜生、能くも俺の顔へ泥を塗りやアがつたな、外の事なら兎も角も俺が半年ばかり留守の中に……家財道具まで賣り飛ばして俺へ縁切をやアがつて太え畜生だ」女「マア飛んでもない事を……旦那様私は熊ケ谷で晝食をして居りますと、唐突に此のガリ〳〵坊主が側へ來て私の顔を穴の明く程ヂロ〳〵見て居りますから、厭な野郎だと思つて居ますと酷々しく言葉を掛けて仕舞には厭らしい事を申し掛けましたので……」男「ナニこん畜生、途方もねえ事を吐かしやアがる俺が半年計り信州から越後の方へ稼ぎに行つてる其留守中に間男を拵へやアがつて、能くもそんな白々しい事を吐かすな」女「アラまア世の中には恐ろしいヅウヅウしい男もあるものでございます、私ア見た事がない野郎……」男「ナ……ナ……何だとこん畜生」半「アア〳〵待ちなさい、何が何だかサッパリ分らぬ、此者はお前の亭主ではないか」女「ナンボ私ア野暮な女でもこんな鬼のやうな野郎を亭主に持ちやアしません、私には歴乎とした夫がございます」男「糞でも喰やがれ、八卦吐か……いま方運漂つて居る婦アおやアねえか、太え尼だ、俺の留守に間男たんぞ拵へやアがつて……」女「マア呆れた男だよ……旦那様此様嘘つぱちでございますよ」男「マダそんな白々しい事を吐かすか、何うするか見ろ」と拳を振上げてコツンと撲り附ける　半「コレ〳〵何をする、織麗い女を捕まへて抗辯するは穏しくない、全く其方は此方の夫だと申すか」男「見知らずの女を捉へて此女ア俺の嬶アでござえますと吐かす筈ひが世間にあるかねえか、チトお考へなすつて下せえ」半「フム成程、それも尤もだ、併し此女は不見不知の男だと云ふ」男「何うせ間男を拵へて逃げる位の女ッちよ、こんな奴の云ふ事は的にやアなりやせん」

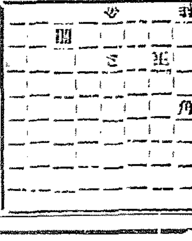
皮膚科　花柳病科　外科
ヘイマ醫院
神山線長町京龍鐵關線通角　電話龍山八二四番

京城旭町三ノ一番地百三十銀行南入
大人諸病　小兒虫切　一井階カズ

懸賞詰將棋

第五十一回課題

校閲　七段　溝呂木光治
出題者　三段　佐田　眞作



持駒　金銀桂

募集規定

賞金　壹圓
入賞者　一名
但し正解者多数の時は抽籤とす
締切　十一月五日
注意　用紙は葉書、宛名は京城日報社將棋係

第五十回成績

◇正解　詰五二歩ナル三二玉三三歩打同桂四四桂打同玉四三金打同玉二一馬三二銀五三香ナル迄十一手詰

◇正解者　▲大通　熊谷總▲本溪湖　熊宗松太郎▲昌城　松本節子▲平壤　水野格太郎▲鎭南浦　和田▲沙里院　與島修▲[illegible]　大澤國介▲廣州　宮部雄▲京城　田中共水、村岡國助、入田眞雄、田川嵐、倉島年次郎、民郎生、服部甫、池田撤、小澤竹次郎、窪田春曙、金澤佐太郎、平尾政吉、木下清吉▲龍山　杉本茂、鈴木正明、後藤義禮、武田政順一▲鐵原　新居隆市▲水原喜久野家▲天安　高島佐一郎▲清州　矢野黎志▲江景　時任武▲新灘津　渡邊▲扶山　松永三郎▲木浦　本田圭步▲勿禁　菊池彌之介▲馬山　德島春鎰▲馬山　新岡正治▲釜山　松島生、角本昌春▲梁山　竹中夫水▲咸興　宮村、朝倉武雄

◇入賞者　抽籤の結果左の如し
木浦府昌平町一八　本田圭步

二十六歳の母親生後十五日の乳呑兒を失ひ乳が澤山で困つて居る乳不足で困る乳呑兒を無料で預る由委細は黄金町三の二九五若彌雄店へ照會あれ（世話人若井彌吉）▲普通の藥種研究者を受けたき希望なれ共藥品に關する智識充分なき故困つてゐます適當教授法なきや又は參考書なきや（斎波生）▲拙社上で御公開の文化住宅の圖案を昨二十二日拜見しまして新住宅建築の上に多大の智識を得た事を御禮申上げます昔一通りならぬ御苦心のあつた事と存じます只私は堂々たる外觀や小さい間がある住宅として果して五千圓內外で出來るかドウかを疑ひます實際の相場は多分坪二百四五十圓は掛りはせぬでせうか（龍山素人）▲市內で英文タイプライターを御教授下さる方は御座いませんでせうか（一女生）

關釜連絡船

釜山發　午前六、三〇分　午後八、三〇分

廿五日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
廿六日　朝、景福丸　夕、高麗丸
廿七日　朝、對馬丸　夕、新羅丸

商船出帆　川菱商事入　[illegible]

專門の學者も……

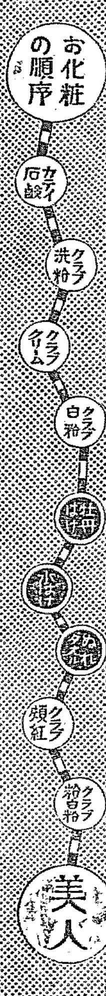
純白無鉛

クラブ白粉

此のクラブ白粉こそ最新科學が生んだ優良第一の白粉で近來文化生活の高唱せらるゝと共に益々其の聲價を高めて参りました

の皮膚に對する衛生的效力と純眞の美を與へる其の優越な化粧的効果とを推賞して居られます

文化生活の必需品

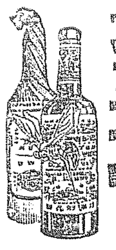


今日も蜂印

わづか食前の一杯で　食慾を增し消化を助け　血を增し肉を肥して元氣健康を增進す　而かも晝は活動に導き　夜は安眠の樂境に入る　全く一度飲んだら永久止められぬ　美味と滋養の蜂葡萄酒……

蜂印香竄葡萄酒

美味＝最も快爽にして萬人の嗜好に適し
滋養＝最も豐富にして氣力と体力を增す



株式會社　近藤利兵衛商店　東京本町

1-0-81

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の内

◎ミツワ婦人湯藥

適應症候

血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並産婦急癪。

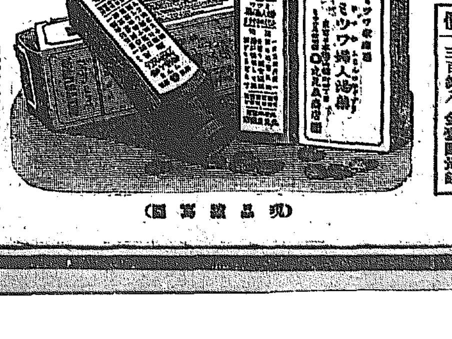
定價　百錠入金五拾錢　三百錠入金壹圓貳拾錢
處方及用法は說明書にあり

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）＝神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顔色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平常好まぬ物を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）＝顔色が蒼褪め、脣や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、精神及身體を安靜にし、過劇な運動を禁じ、ミツワ婦人湯藥を服むに限る、而して市成牛乳、鷄卵、滋養料としてはミツワ規那鐵葡萄酒や肝油ドロップスなど鐵を含んだものが良い。

月經不順＝月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。



簡易な用法
本藥は錠劑にしてあるから、彼の振出し藥などとは異つて、煎じたりする手數がかけ其の上苦いのを拵へて服むやうな不快が無く、其の儘水にて嚥下してから、温かい湯を飲めばそれで十分效くので、どんな藥嫌ひの人にも極手輕に何の害も無く服めるのである。

（現品寫眞圖）

本劑の效能と用法

ミツワ婦人湯藥は一般婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治癒することを目的として調製したもので、鎭靜、鎭痛、下垂、補血、強壯の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、奏效頗る的確である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飲めば宜いので、苦いとか鹹いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人　一、冷性の婦人　一、手足や腰の冷る婦人　一、神經過敏の婦人　一、感情の變り易い婦人
一、興奮し易い婦人　一、妄に悲觀する婦人　一、頭の重く痛む婦人　一、心悸の亢ぶる婦人　一、逆上する婦人
一、眠られぬ婦人　一、ヒステリーの婦人　一、貧血の婦人　一、顔色の蒼褪めた婦人　一、月經の滯る婦人　一、月經の多過ぎる婦人
一、月經の不順の婦人　一、白帶下のある婦人　一、腰や下腹の痛む婦人　一、子宮病のある婦人　一、膣炎、喇叭管炎又は卵巢炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある
みつわ・ふじんびやうのくすり

定價　六箇入　金五拾錢
處方及用法は說明書にあり

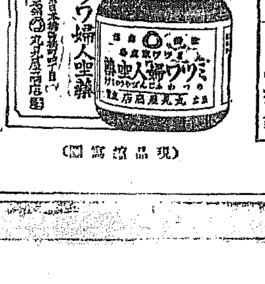
適應症候

白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や産後の不攝生、感冒又は痳疾などが原因となつて、烈はしい白帶下を洩らし、當に局部が痛むばかりでなく、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が重くなり、擦られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を毎夜一箇宛挿入すると、卓絶の效果がある　それに兼てミツワ婦人湯藥を內服すれば、其の効驗は尚一層著るしい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帶下のある婦人　一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人　一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人　一、卵巢炎のある婦人



（現品寫眞圖）

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）　郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。　東京橘町　丸見屋商店

7•I

[illegible]會を開催したり、[illegible]日は京城及び浦項方面より多[illegible]の來會者あり[illegible]の挨拶の如し[illegible]時に消田許事の挨拶ありて會[illegible]

一等京城白木▲二等仁川別府▲三等仁川西良▲四等京城門田見[illegible]

順天金組創立總會

【順天】金組順天郡市金融組合[illegible]は去る二十[illegible]に設立總會ありたるを以て[illegible]選任したる役員左の如し

理事立石正、評議員野澤要治郎、澤田義治、土器由三郎、花子律治

南浦商工生見學

【鎭南浦】鎭南浦商工學校二年生二十八名は職員四名引率の下に[illegible]

清州公普落成式

【清州】清州公[illegible]た

住宅難緩和 朝鮮側の狀況

昨大正十一年中に於ける京城市街地の家屋新築數千四百五十九棟中內地式家屋は八百七十五棟朝鮮式家屋數は四百九十八棟にして即ち內地式家屋數が總建築數の六割を占め居るに對し朝鮮式家屋は僅に其三割四歩を算ふるに過ぎず加之當時に於る人口增加率と數年來の既設家屋數とは[illegible]數字を示し居たれば鮮人側に於ける住宅難は到底內地人側の比にあらず本年も工事着手に入りたる新築にありては其建築物別數の比較なかりしが依然朝鮮式家屋の建築せらるゝもの[illegible]所に現れ居中西大門署管內に於て最も多し今左に鍾路並東西兩大門署管內に於ける之が狀況を記述すべし

鍾路 今年以來九月末日までに於ける新築家屋數は(住宅にあらざる建物を除く)木造建物十五坪未滿のもの七十四棟百三戶、三十坪未滿のもの五十棟百二十一戶、三十坪以上のもの十三棟四十八戶、煉瓦及コンクリート建二十五坪未滿のもの三棟三戶、二十五坪以上五十坪未滿のもの二棟二戶、五十坪以上のもの二棟二戶合計百四十四棟二百七十九戶の多きを算し之を昨年中の新築家屋數に比すると[illegible]二十九棟の增加を示し[illegible]

西大門 山の手(西大門)方面[illegible]に於ける建築數も旺盛にして新築數は十一棟三百五十戶、三十坪未滿のもの[illegible]の七棟十二戶の多きに上り之れを昨年中の施工に比するときは建築棟數に於て三十二棟の減少を示し居れども[illegible]棟數に於ては五十九棟を增するの盛況を呈し居れり

家屋のみにても百二三十戶を數ふべく此他住宅難緩和の趨勢に係る[illegible]に於ける九棟百數約百五十戶も既に大半竣成し一般の建築盛況を呈し今尙施工中のもの亦尠からざれば本年の家屋建築は優に前年に數倍すべく因に今日までに竣工せる新築家屋數は左の如し

內地人家屋七十戶 鮮人家屋三百七十二戶 支那人家屋十七戶 外人家屋十六戶

東大門 今年以來去月末までに竣工せる新築家屋(住宅にあらざる建物を除く)は木造建物十五坪未滿のもの二百四十五棟二百四十五戶、三十坪未滿のもの七十三棟七十一戶、三十坪以上のもの二十七棟十九戶合計三百四十五棟三百三十五戶の多きに達し昨年中の新築家屋數に比すると百七十七棟を激增し[illegible]からざる増加を示し居れり[illegible]の新築家屋中には此外[illegible]極めて多く其數約八割と計せられ[illegible]も同地に移り住むもの、多くが東方よりの移住者にあらずして門內より[illegible]の移住者なるは注目すべき現象なり

とすべし[illegible]叙上の如く朝鮮側に於ける本年の家屋建築界は西大門管內最も盛んにして東大門之れに亞ぎ鍾路管內最も[illegible]はざるが如きも[illegible]しければ自然朝鮮側に於ける住宅難も漸く緩和の曙光見え來れるのみならず其の今日に於ける家屋騰貴の大原因を成せる一の地方よりの移住者に於ける次第に其の跡を沒するに[illegible]れば一方建築の盛況と相俟つて[illegible]

富士紡績總會

【東京電話】富士紡にては二十三日午後一時より東京[illegible]出張所にて臨時總會開催…富士紡續經營の件等一[illegible]附議…今回の…[illegible]に對し今回の[illegible]經過報告あり…富士紡を本位として[illegible]に對し株主側は[illegible]の意を表せり

※幾分の[illegible]を見るに至るべしと觀測され居れり(殖銀調査)

殖銀貯蓄預金

殖銀の貯蓄預金は各方面の歡迎を受け漸々增加を來し九月末現在高百十一萬二千四百七十六圓人員四萬二千八百六十三人に達した、之を昨年同月末現在に比較すると金額に於て三十九萬四千二百三圓九十七錢人員二萬九千二百二十六人の增加であるが最近官廳始め各銀行會社でそれぞれ強制貯金を行はしむる結果增加の程度稍緩漫になつた併し殖銀積金は激增する一方で本年四月に伊契約人員六千四百四十人金額二百五十八萬圓に過ぎなかつたのが九月末には約三倍の人員一萬七千百十六人金額六百四十三萬八千四百人に增加した

製紙生產減少

日本製紙聯合會調査=九月中に於ける製紙高は五千三百三十二萬五千封度、販賣高は四千九百七十三萬一千封度にして三百五十萬餘封度の生產過剩となつたが當月の販賣高は關係で八月に比し約二百萬封度を增加して居る而して同月製紙及販賣高を紙種別にて示せば次の通りである(單位千封度)

	製造高	販賣高
上等印刷紙	六六六	六〇元
印刷紙	八、〇〇	八、一〇
新聞用紙	三五、〇三〇	三五、〇三〇
島の子模造紙	三、七〇	二、五〇
ロール半紙	一、三三	一、九〇
樽寸用紙	八八	六、三
色紙	六〇	四六
包紙	一、六〇	四九
仙臺紙唐紙	六六	四九
雜種紙	三五	三〇
前月	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

横濱生絲相場

[illegible]總督府人觀左の如し
▲二十三日 一般に當價待ちの委節値なれば買入るべき模樣信州武州格二、一七〇圓見當

鮮銀券週報

十月十五日より二十一日に至る週間朝鮮銀行券發行平均高は八千三百二十三萬七千七百十九圓にして內正貨準備發行高は四萬六千百八十九圓保證準備發行高四千八百十四萬三千六百六千百八十九圓保證準備發行高八千六百七十萬六千九百十圓なりと

日本生命披露

日本生命保險京城支店にては新築披露の爲め二十三日午後五時より官民約三百名を朝鮮ホテルに招待せるが食後弘世社長の挨拶並に片岡日本生命博士の工事報告あり…[illegible]…嘉納日本生命[illegible]綜裁の答辭あり一同に記念品を贈呈せるが頗る盛況なりき

商品市況 (廿四日)

綿絲布 (貸出一服狀況期)入り地方實需一服の爲にて一般氣薄なるも市中在荷薄にて市況手堅し其の成行相場左の如し

一相有三工一二百五十三圓九十錢、四十四圓六工一二百五十五圓六十錢、綿布二百八十圓双、百八十四圓…
一、綿布狀況十三圓…十五錢…
一、晒金巾…十二圓入十錢…
一、綿絲屆前…二百四十圓双女[illegible]
二百二十圓

傘

(不振)傘類は本年夏季より降雨なき爲め賣行は全く閑散の極度に達して居るが生産者は高原料に製造し原價にて賣捌し現狀を眺めて原料の高保合ある關係より生產品の儲持しく置くより原料の儲掠置くを利益とし主地生安地たる岐阜加納の如きは休業狀態にあり尙山陽紀州地方も五割五等の操短を行ひつゝありて該地出する品も[illegible]され居るが市中に於ける相場實物の身切品の停滯して居るので不勢を唱へ細番手は今春より三割方て下押れ上物二百七八▲圓下等百三十二三圓處で大番手二百十七圓處である

洋襯衣

(居據)物價調節の影響濃く賣行良好であるが原綿絲け安に昨冬より五分乃至一割の下落である還は期新製造工賃が好況時代に於ても比較的安かつたが四圓の不況の折柄なるに拘はらず需要年を逐ふて增加せるためであるが昨今の氣候暖氣を帶びてゐるので多物の賣行は約一ヶ月遲れたる觀あれど弗々仕入筋と問屋筋との引合ありて値段で保ちのものとされて居る因に本年流行[illegible]

果實

(强含)最近果實の需要激增の傾向を示し氣配は強含みであるが在荷が相當あるので値段に餘り影響せず保合つて居る目先は在荷幾分多量なると天候の良好と相俟つて此の邊を小高下を示すであらうが二十五日は各料亭公休日と月末接近の爲在荷は益々停滯し結局不味を見せるであらうと觀られて居る

仁川米豆取引所仲買人
(大)仲買店
店主 [illegible]
電話一八〇番

鮮魚

(稍落)雨模樣と入荷頗る冨なるため買氣活氣なく各品稍落步調を辿るに至つた其の主なる相場左の如し(十貫匁に付)

鯛四十圓小鯛四十五圓車海老百五十圓も海老八十五圓小海老二十五圓かじき五十五圓ひらす二十二圓さば十圓さわら二十五圓あち十一圓このしろ二十四圓平目二十圓たこ十五圓はも十五圓にべ十五圓きす二十圓ちぬ二十五圓さより二十五圓ます十五圓

內地金利 (二十一日)	東京	大阪
コール	一九、〇	二、〇
無條件	一八、〇	一八、〇
翌日物	二三、〇	二三、〇
六十日物	二六、〇	二四、〇
手形割引步合	[illegible]	[illegible]

日銀帳況 (二十日)
發行高 一、一〇九、九八五、〇〇〇
正貨準備 一、〇六八、七六五、〇〇〇
保證準備 四一、二二〇、〇〇〇
貸出高 一八〇、四一九、〇〇〇

朝鮮銀行券 (二十日)
發行高 八二、四八七、六三五
正貨準備 三一、四〇五、二三三
限外發行 三、〇八二、四一二

雜記帳

▲脅く[illegible]となつた私設手形交換所は依然經營困難しててあるので組合銀行でも之が始末に困つてゐるらしい▲一體この私設交換所の起つたのは好況の當時銀行が預金吸收に鏡爭した結果他行の一ッらしい▲ツコデ不良の取引は之を倉場として私設交換を行つて來たが不況と共に銀行の經營振薄弱な者にまで口座を開いたのも者は不良の取引者はドシく鬪するのでこの私設交換加盟者中には不利を強いて居る者もあるいい▲然し一人の選擇が取引停止處分が他に及ぼす事となるのれば其の選擇は同盟關係で私設交換の銀行に及ぼす事となるの依つて繼續して居るものらしい▲更に[illegible]向に論まつて來た

株式 (廿四日)

現株中値出來値

銘柄		前場	後場
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄		寄付	大引
二十四日前場			
大新		八八、三〇	八七、八〇
鐘紡		二八〇、〇〇	二七八、一〇
天取		[illegible]	[illegible]
二十四日後場			
大新		八九、一〇	八九、五〇
鐘新		二八〇、〇〇	二八一、〇〇
天取		[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十四日前場寄付	廿四日後場大引
大株	一〇六、九〇	一〇七、四〇
同新	八八、四〇	八八、三〇
郵船	八六、五〇	八六、四〇
同新	二九、九〇	[illegible]
商船	四三、二〇	[illegible]
同新	一一、三〇	[illegible]
鐘紡	二八〇、八〇	二八二、〇〇
同新	三〇一、〇〇	三〇〇、四〇
東紡	一〇九、五〇	一〇九、八〇

銘柄	二十四日前場大引	廿四日後場寄付
大株	一〇六、七〇	一〇七、三〇
同新	八七、八〇	八九、五〇

安東株式

〇二十二日後場 安取當先 寄付一九、七〇〇 大引一九、七〇〇
〇二十四日前場 安取先 寄付一九、七〇〇 大引一九、七八〇

前場強保合 大高は小高し

昨後場仲値みの裡にもヂリ高步調を附けた氣配先今朝大阪大新八十八圓三十錢の報を入れ稍人氣を爲めたが格別新規の買物も見へず單に多少の買直しに諸株小戻りに寄付いたが多少下押氣味となり依然仲値みの商狀を呈し京取は三十錢大引には同氣味を見せた京取は前場より二十錢高安取は前日に比し三十錢高大新は前場出來値

後場閑散

立會僅に三十分 京取商內五十枚

前場強保合に打止めた氣配後場も大阪の同調を入れて何れも堅調に寄付いたが一本にて閑散裡に終始したみの保合に大引したが人氣に乏しく何れも小綺麗に大新のみ多少の步みあり引寄り付一般の氣配も暫く[illegible]のみ見られ閑散の割には稍氣狀を含む氣配であつた…京取は十錢安仁取十錢高大新は二十錢安[illegible]物は仁取新五十錢京信新十二圓ドタと何れも八十錢高

手振

▲京取短期、賣方、市川、谷、方義、白兵、南、橋下▲仁取新、新田、井口、中村、買方、池田、短期、賣井口、買新田、安取短期、賣、北村、買、南▲大新短期賣新田、賣、池田、中津留、保谷、田中、橋下、買方、中津留、坂田、▲現信、賣方義、買、井口、▲鐵新賣中津留、買中津留

步み

▲京取短期、五一、七〇、八〇、七〇、八〇、七〇、八〇、七〇、八〇、七〇、八〇、七〇、八〇、七〇、四〇、(大引)短期、八七、四〇、八〇、〇〇、五〇、六〇、四〇、二〇、五〇

短期算定日步

算定 京取、十一圓五十錢、仁取百二十七圓、仁取新四十八圓、朝紡九十錢、安取二十七圓、大新八十七圓五十錢

日步 京取二十五錢(逆)仁取五十錢、仁取新二十五錢、朝紡五十錢、安取十五錢、大新六十五錢(逆)

來出高 (二十四日)

▲中部五百八十枚累計二萬八千四百七十枚▲乙部五十枚累計二萬六千百五十枚▲短期二千二百四十枚累計六十一萬四千二百二十枚

京取大新逆日步

京取短期の喰合は今尙現在にて千八百三十枚にて格別の變りなく之に是六十枚にて逆日步二十五錢を附せられ大新も逆日步を續けた

代用價格改正

京取市場にては京信株代用價格を金四圓に改正し二十四日後場より實施した

買腰据らず

從來は少々の好材料が現はれても新規に買つて來るものはなく偶々買方が嫌になつて手詰める位に過ぎなかつた爲め極めてタヨリない相場であつたが最近には周圍の事情が良化するまでは行かぬ迄にも兎に角にも悪くはならぬ迄に固まつたと同時に相場も底を固めて下げる懸念が薄らぐに至つた上に値頃が值頃であるから買氣が相當に動いて來たのは事實にやうであるが眞に財界の見極めが付いたとか云ふ譯でなく仲惱んで居る事情もあり買方の腰がフラ付いて居るから大阪が強調を續けると共に市場も今日の賃氣株は現はれぬ迄にも少し▲腰が強味を失ひ今後徐々に小口の買物が現はれる程になり相場に活氣を添ゆる迄には至らざるとも商內は幾分增加する事になるのであらう

株界小言

◆相場が此頃のやうに買つても賣つても喰くれぬ釘付狀態では人氣の立たぬのが當然な殊に週間物の立會に偶々手を振るものがあつても嗤笑され出來不申の札が掛かれば喜ばれる程不氣乘た◆買つたとテンデ手を出す氣になれぬ買つたもの[illegible]ものかとお話しにならぬ、と云つた所でイッコウになつたら出來るやうになるか何時が來て見當が付かぬりだが今の內は喰ひ込むばかりで喰込める時節が來て見當が付かぬくなる方が宜い…◆こんな狀態が永續すれば仕方ない譯仲買人の經理も時代も來る事になるらしい筋も驚く程買人も金は…[illegible]

殖產株有利

人氣株が不振乘の一面に於て値頃の地株には弗々買物が現れて來たが殖產銀株の如き本日は六圓の唱值で買入れるとすれば二期の決算で拂込の約半分は値が消へ居るが若し三分の利廻りは確實で年八朱の配當は保證付で年二割の利廻りは僅少にて買入れるのは極めて有利である

極度の閑散

本日後場の立會は大阪の同調と相俟つて一般の氣迷延々深く主力株たる京取が僅かに十枚の商內にして立會も僅かに二十分に過ぎざる有樣にて京取市場開始以來の閑散を呈したるが相場の騰落は別として之れ以上の閑散はあらざる事なるべく即ち閑散の極は榮盛の第一步たるの見地より今後は商勢漸次增加すべく從つて相場も相當の動きを見せるならんと觀測する向もあつた

賣買差引殘

	賣方	買方
(十)[illegible]	三〇〇	六〇〇
[illegible]	九〇〇	四〇〇
[illegible]	四〇〇	二〇〇
[illegible]	三〇〇	二〇〇
[illegible]	二〇〇	三〇〇
[illegible]	五〇〇	一〇〇
[illegible]	三〇〇	一〇〇
[illegible]	一三〇〇	一八〇〇

〇二十四日前場

寄付	二〇、〇一	二〇、〇四〇
止値	二〇、〇九	二〇、〇八八
高値	二〇、〇二五	二〇、〇九一
安値	二〇、〇九	二〇、〇四〇

▲前場公定値 / ▲後場公定値

	前場	後場
一節	二〇、〇二	二〇、〇四〇
二節	二〇、〇二八	二〇、〇九
三節	二〇、〇六	二〇、〇六一
四節	二〇、〇八	二〇、〇七
五節	二〇、〇八	二〇、〇八
六節	二〇、〇七	二〇、〇八

値段 當限 中限 先限 二〇、三〇 二〇、五〇 二〇、四〇

取組高 當限 二千三百石 中限 二萬千六百石 先限 二萬千五百石
出來高 十二萬七千五百石
累計 二五九五〇〇石

後場賣過反動

▲第一節 當中出來ず先五十九錢上放先二十圓四十錢と二十二圓寄▲第二節 當中出來ず中二十二丁高に寄付

仁川期米、米況 (廿四日)

前場廿圓割れ

阪地のヂリ安に買氣を殺がれた昨後場は二十圓三十一錢と押付三錢と頭重く打止めた勢先今朝は阪地二十三圓十九錢と悪活氣なき寄付きに益々買氣引立ず當中出來ずも先二十圓呼び二十九錢より三十五錢と跳返し一錢と引

▲第二節 當中出來ず大阪二節十九錢と變りなき賣方の手詰め急ぎを呼び二十錢と十二丁安に寄付

▲第三節 當中出來ず先二十七錢上り三十錢處を採合ひの機先大阪二節〇九錢三節三圓最割れの二圓九十九錢の新安値移遂に大關門

割れの十九圓九十五錢に瓦落

りを受けて十九錢と小口の手詰めに小戻して引

▲第四節 當中出來ず先〇九錢に始め六七錢を採合ひ十錢と引

▲第五節 當中出來ず中三十錢先〇五錢より大阪前二十三錢の安移りに再び十九圓九十錢と下遺ひしが賣方の引物に小戻しせしも戾りは散漫の買直しに十五錢と押し九錢と持合ひに大引した

▲第六節 當中出來ず中四十錢先十六錢と引

玄人の強氣觀

正米の事情や損頭關係から云ふと二十圓の定期は目下の阪地相場が石井の古米か然し此だや西の谷一派の持米成分緊き節にてかゝる不勢を持續されては…

後場

…錢引公定五十三錢先二十圓五十五錢より六十二錢引

▲第四節 先二十圓六十五錢より八十錢と反撥して七十七錢引

▲第五節 先八十一錢より八十錢と押し九十一錢と跳れ八十八錢引

米界餘聞

仲買組合の京城支店設置問題ヱ論業性質が悪いと見へて鎮に商議し昨二十三日は亦仲買組合の委員長問題を委員長及副委員長に至らしめた▲成程の聞已むなきに至る▲如何にも辭任の席上で滿場一致を以て決議した問題を委員長及副委員長が其の際一言一句の反意を漏らさずして後に至り堂々反對の說を主張する樣な無節操と非常識な役員は寧ろ其責めを退くのが當然であらう▲然し仲買間に於て斯る紛糾を醸すのは同組合の爲め決して利益とはいはれない既往に於ても可能性を帶びた問題に當りながら組合員の不一致から結局骨折り損の疲れ儲けとなつて居る例も屡々ある▲殊に仲買組合としては現在引所に對して幾多の要求改善すべき重大問題を控へて居る今日であり乍ら常に斯かる紛擾を生ずる樣では如何なる人物を役員に推しても駄目である▲今回の役員の辭任を機會に新役員を組織して元老株を相談役とするのが之れまでの感情間題を解決する一端ではなからうかと云ふて居る向もあつた

仁川正米

	前場				
十一月末限	二〇、一五	二〇、〇五	一〇、一五	一〇〇	
一四	一〇〇	二〇五	一〇、〇〇		
▲十二月中限	二〇、〇八	二〇、一三	一〇、〇〇		
二〇、九〇	二〇、九六	二〇、〇〇			
九四	九五	九七	九九	九五	
九四	九五	九四	出來高三千五十石		

産地出廻り潤の爲め三等合格新米は依然二十六圓見當を支持せるも地摺米は新殼の出廻りに連れて買氣引立たず二十三圓三十錢見當を唱へ古米合格は二十五圓摺みに取引行はれつゝあり

正米現物

既報の如く奧地は金融逼迫の爲め新穀賣急ぎの氣味ありて昨今先物約定の申込み夥しからず一方賣人は先行を氣迷ひて…

京城穀物

川(三)鳥居仲買店 電話六三八・六二八番

群山正米

現物二十二圓三十錢十一月中限二十圓六十錢同末限十九圓八十錢十二月中限二十圓八十錢

釜山正米

延 十一月中限二十二圓十一月末限二十圓六十錢より五十四錢十二月中限二十圓五十五錢より三十九錢

大邱正米

十一月末限十九圓四十錢十二月中限十九圓六十錢より五十錢(二十四日)

內地正米不勢

內地正米は各地軟弱に傾きて今朝は東京六十錢大阪三十錢安を示した

仁川米豆取引所仲買人
(高)高田常雄商店
電信略號付營業案內送呈
仁川海岸三丁目一番地
電話一〇二番・一九一番

東京期米

〇廿四日前場 先限 廿四日後場

先寄	二四、九二	二五、四九
二節	九二	五六
三節	八九	六一
四節	八〇	六〇
五節	九一	…
六節	…	…

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
有價證券現物賣買 電話六五〇番

大阪期米

〇廿四日前場 二十四日後場

當寄	二三、九五	二三、〇六
止め	二三、〇一	二三、二六
中寄	二三、一九	二三、三九
止め	二三、二五	二三、三八
先寄	二三、一九	二三、二九
二節	二二、九	二二、二九
三節	二二、〇九	二二、二七
四節	二二、九九	二二、九
五節	二二、九九	二二、四一
六節	二二、九三	二二、四
七節	二二、九六	二二、五
八節	三二、一	…
九節	二二、二五	…
十節	二二、二八	…

兵庫期米

〇二十四日前場 二十四日後場
寄付 二二、九五 二三、二四
止め 二三、〇九 …

下關期米

〇二十四日前場 二十四日後場
寄付 止め 寄付
當限 … …
中限 … …
先限 二三、三三、三六 二三、二五

各地期米

〇二十三日後場止め

東京二二五、二〇 大阪二三、二一、一九
兵庫二二三、〇五 下關二三、…
桑名二一、一〇 名古屋二二、二、二五
熊本二二、五五 金澤二二、二〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十三片十六分の十五
米棉五十錢安
〇二十四日前場寄付 前場大引

	前場寄付	前場大引
十月限	三四、八〇	三三、七〇
十一月限	三六、〇〇	三四、八〇
十二月限	三七、〇〇	三五、一〇
一月限	三六、七〇	三七、〇〇
二月限	三八、〇〇	三七、〇〇
三月限	三八、八〇	三八、八〇

〇二十四日後場

十月限	三二、七〇
十一月限	三三、四〇
十二月限	三六、一〇
一月限	三六、八〇
二月限	三五、四〇
三月限	三三、〇〇

商業登記公告

◎株式會社朝鮮殖產銀行第九回債券額面金五百圓大正拾年四月拾參日…(全文判讀困難)[illegible]

右大正拾壹年拾月拾日登記

◎支配人ノ氏名住所…京城府…[illegible]

右大正拾貳年拾月拾貳日登記
京城地方法院開城支廳

仁丹
消化と暑げしに
芝居や人込に
烟草の前後に

サック 婦人衛生 本邦唯一の精良品
…[illegible]…
東京芝區東…丁子堂

はらにカタのマリ
ラジウム…[illegible] 明石市大藏町 …本宅

職業 説明書 …豐國總本店 大阪市…

值下宣傳賣出
紳士用半靴 同 保險付 同 ゴム底半靴… 編上半靴等
總本店 倉持靴問屋 本郷區湯島町三丁目 電話小石川…

家庭常備 音福 實用新案 鼠不入柳行李
一度お使ひ下さいまし、絕對に鼠が入れません…
製造元 忠清南道公州本町 朝鮮興產株式會社公州支店

謹告
小生儀改築工事中の處來る三十日より日本館部を以て開業致候間不相變御眷顧の程伏て奉願上候 敬具
平壤 柳屋旅館 中野 才

戀愛學大家 紀室公民先生新著 男女情慾四十八手の研究 (四六判洋裝美本)
◎忍五版◎ 稀代の珍書
見よ前代未聞の粹珍解說を!
…特價…
發行所 東京麻布區…好文社

胃腸に ゴルフ
高橋博士監製
家庭常備藥 食後に…病後に
食後に・過飲過食に・消化不良に・下痢腸痛・胃加答兒・胃痛・胃擴大・營養不良・虛弱者に効あり
定價 一圓五十錢・七拾錢 一圓八十錢
各藥店にあり
東京 泰昌製藥株式會社

懸賞當選小說

潮鳴る半島（72）

馬場明作 鶴田吾郎畫

現代座【一】

朗子と統一が、新しく城山家の婿養子となつて社會に活動するための結婚も、火の消えたやうに取やめになつてしまつた。その日に招待されてゐた自は、狐に摘まれたやうな顔をして、乘つてゐる俥や、自動車を、踏陽のあると云ふ山邦の玄關から追返してしまつた。執事の山本老人は、その内情を外部に洩らしたくないので、部下の新聞社へしきりに電話をかけた。しかしそんなことも水泡になつて、明る日の新聞には、花嫁、花婿の失踪を、興味ある筆つきで報じてゐた。城山の主人の三造は、その日から床についた。藤枕にしがみついて、うん〳〵と唸つてゐた。そして看護をしてゐる家人に、火のつくやうに呶鳴りつけた。

城山合名會社の、各事業部の部長は、代る代る見舞に來た。また會社に關係を受けてゐる商人達も見舞に來た。しかし、從來親しく交つてゐた面折の實業家は、その事件以來、すつかり疎遠してしまつた。近頃では、城山合名會社に、盛んに興信所の手が這入るやうになつた。取引銀行は、一齊に、警戒し出した。興信所の内報は、幾度もそれを報道した。自分の部屋に呻つてゐる三造は、しかしそれまでは知らなかつた。ただ支配人が胸を痛めるばかりであつた。

山本老人は、今がた東京からついたばかりの新聞を持つて、廊の中を廷路ついてゐた。一度、三造の寢てゐる部屋の前までやつて來たが、そこの廊下で、三造の唸り聲が聽えると、はたとなにか脅はれたやうに佇ち止まつた。そして老眼鏡を、ぎろりと光らせると、また躊いたやうに、もと來た廊下へ引かへして行つた。

『これは、大變なことになつた！』

と、山本老人は、蹉跎を踏るやうに呟やいた。彼は玄關脇の、自分の居室へ行かうとして、玄關のところまでやつて來た。とそこへ、支配人の論起が、俥を乘りつけたところであつた。

『おゝ、論起さん！』

と、山本老人は、渡りに船のやうに叫んだ。そして、

『ちよつと、まあ、わしの部屋まで來て下さい……』

と、云つた。

『社長の容態は、どうです？』

と訊いて、論起は、落ちついた顔色をしてゐるが、どこかに沈痛な色が見える。

『社長は、まあいつもの通りで、變りませんがな。それも困つたものぢやが、また大變なことになりましたわい』

と、山本老人は、渋面をした。

『いや、そのことは、私も今朝、東京の新聞を見て知つてゐますが、まあしかたがないでせうよ』

論起は落ちついてゐた。

『……あなたもう御存知ですか。しかしこんなことを書かれては、城山の信用は、地に墜ちます。……』

と、山本老人は悲しさうな聲を出した。

『あなた、これはどうです、五十萬圓の賣ひ路に、「現代座主、一座のスターは、常務城山三造氏の令嬢……」まあこゝまでは、まだえゝとして「舞臺監督は、元文藝協會の落武者で、城山家の食客、令嬢の情夫……」これは、一たいどう云ふことです。こんなことを書かれては、城山家は、默つてゐられません！』

山本老人は、頭から湯氣をあげた。

『困つたものですね、しかしさうまあ憤慨しても、しかたがありません。新聞は、事實を事實として報道してゐるのでせうから……』

『あなたまでそんなこと云はれては困ります。なにも、その監督とやらが、城山家の食客だつた事實はないのですよ』

『其くらゐな間違ひはあるでせう』

御料理 梅花 京城旭町一丁目 電話本局二〇四八番

短歌 屋上柴舟選

課題「朝」

◇都留末知二（京城）

音瀬深く流るゝ水の音澄みてこの朝あけの靜かなるかも

さや〳〵と風吹く庭におりたちて朝顔の鉢はこぶもたのし

◇粟田口秋水（京城）

均らされて砂ひきしまる朝あけの渚もとほり腹ゑそめにけり

朝日子の照れど冷めたき渚べにわが釣りえたる沙魚の大きさ

◇太田逢水（安東縣）

高原の朝のしゞまを一心に草刈りをれば出づる太陽

初夏の朝の光に双手あげ胸一ぱいに息吸ひにけり

◇大澤氷花（京城）

朝の太陽のなゝめにさせる庭すみに群なすトンボすい〳〵と飛ぶ

ガラス扉をギイとあくれば朝かぜのやさしく肌をなでぬしばしは

◇吉井淡路（開山）

起き出でゝまつ朝顔を見ることがならひとなりぬ一人身なれば

一坪の庭にしあれど朝な朝な咲けば樂しき朝顔

川柳 井上劍花坊選

酒

○錦二浦 佐久子
湯飾りにかぶとをかむる紋龍

○元山 亜郎
賽代を拂ふつもりで酒を飲み

○錦二浦 木魚
濡燈には酒は嫌ひと書いてあり

○温井 四方牛
別人の如し雄辯酒を借り

○公州 衣笠生
酒をのむ男の膝にすがり泣く

○龍山 新地櫻
藥酒より活字が太い雜の酒

○平南泉洞 京子
二次會の銚子どれも半ば餘つてる

○龍山 三太
顔の利くかぎりは廻る銚子酒

○新溪 柳村
飛行演習に酒屋は無けれども

○馬山 仙風
自問にのりうつられる酒のれん

○鳥山 雄山
容德利側をして跳上三滴の酒

○長門 鼓吹
禁酒令一戸が作つて行はせ

俳句 本社編輯局選

題「百舌鳥」

○平壤 獸然僚
百舌鳥群れて段々畑を戻りけり

○京城 八千代
百舌鳥鳴くや搗麥干せる水車小屋

○京城 苓州
百舌鳥啼くや十三道の秋の澄

○京城 一寒
百舌鳥鳴くや椎の木暗き朝の社

○錦二浦 牛山
百舌鳥頻り啼くや閭門の一本木

○昌寧 草渓
百舌鳥鳴きて笹の露光る雨後の壺

○大田 暗光
百舌鳥なくや新築急ぐ草の家

○鎭南府 泉川
百舌鳥鳴くや河に大根洗ふ人

○鎭南府 榮山
百舌鳥なくや桑に交れる柿一木

○京城 汀花
百舌鳥なく眞晝の小川小艦浮く

○京城 亘山
夕百舌鳥や荒地に目立つ一本樹

○宜寧 一仙
啼き止みて礫の如く百舌鳥去れり

○京城 水雨
百舌鳥落し顔に入日の赤きかな

○大田 佐喜恩
百舌鳥啼くや草に飽きたる土堤の牛

○仁川 春都
百舌鳥鳴くや夕日に赤き柿の村

○隠川 盛城
朝靄に丘は隠れて百舌鳥の聲

○錦二浦 梅軒
方丈の障子新らしく百舌鳥落し

○京城 豆之丞
井戸端に百舌鳥を見上ぐる女哉

○京城 山巴
百舌鳥鳴くや井戸端に笑む村小町

○京城 不花
高楽を亡べる夕日百舌鳥鳴く

○京城 重平
鵙鳴くや鍋に斜陽の西溪寺

○平壤 蕉雨
百舌鳥鳴くや哨に未だ路只一つ
雨の藁地百舌鳥の尾を振る乎坦遼哉
豚小屋に淡き西日や百舌鳥鳴く

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題「秋」尾上柴舟選
俳句題「芋」編輯局選
川柳題「提灯」劍花坊選
締切 十月廿五日（各題共）
賞金 天一圓 地一圓 人半圓
作意 一題一人五句 各題須作
用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社「京日文苑」宛
其他 各地會報歡迎

新刊紹介

▲林鐘（十月）同人や社友の詩歌や歌壇の批評などがある（四十錢東京下谷區仲御徒町三共社）▲戸塚英文研究會講演集（第三卷）東都學生間に知られたる英學者秋元氏の講演である。百二十八頁の新持よいポケツト形の冊子で篇中ベーコン論、會話、秋元文選イザオム及新語研究等は殊に面白く且つ有益である。中學四五年生以上のものに取つて絶好の參考書（東京府下上戸塚町戸塚英文研究會）▲かなりや（十月特別號）八十錢（東京小石川區白山御殿町其發行所）朝鮮實業俱樂部會報（十月）五十錢京城長谷川町朝鮮實業俱樂部 ▲中央法律新報（十月）二十錢東京麹町區有樂町一共社 ▲滿鮮之實界（十月大會號）三十錢京城本町二共社 ▲名古屋ガゼツト（十一月）十錢名古屋中區板橋町二共社 ▲文化運動（十月革新號）二十錢東京牛込區揚方町日本人文協會 ▲圍碁評論（十月）三十錢東京神田區錦町一共社 ▲教育時論（十月十五日）十八錢東京麹町區飯田町四開發社 ▲日本女學新聞（十月服裝改良研究號）月二回一部十錢大阪東區農人橋二共社 ▲宗報（十月）十京都烏丸通七條上大谷本願寺内其發行所 ▲鐵道時報（每土曜發行）一部十錢東京京橋區米女町其局 ▲警察時報（十月）三十錢警務總督府内其發行所 ▲建築之普及（十月）三十錢東京麹町區飯田町三帝國工業教育會 ▲雅鶴（十一月）三十錢東京神田區今川小路二忠誠堂

互選俳句大會

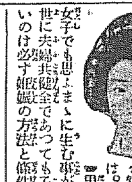
日時 廿一日（天長節祝日）午後一時開始
會場 市内本町一丁目不老閣（三越裏通）
課題 當日席上發表
特選 巖谷小波、武田鶯塘、松澤呂松
賞品 天地人へ各選者肉筆短冊
五選 當日出席者全部を以て選者とす。
賞品 及短冊、小波、鶯塘氏の自畫讃短冊、其他大家肉筆メタル、半折、並に短冊、副賞京日記念メタル、其他寄贈品澤山
會費 南柯支社員金一圓三十錢、同好者金六十錢
附記 會費並に萬年筆（或は鉛筆）當日持參のこと

主催 南柯吟社京城支社
後援 京城日報社

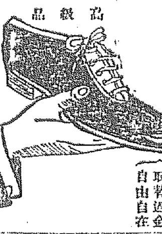
平井博士發見 滋養強壯
活力素 VITALSTURA
老衰防止
活力商會 東京市京橋區五郎兵衛町五 電話京橋二一五九九 二一八九五 振替東京三二〇八六
三〇瓦（約一月分）壹圓八拾錢 内地送料十二錢 三五瓦入金三圓 内地送料廿七錢 四五〇瓦入六圓 内地送料四十錢
（說明書送呈）

りん病 ばい毒
百圓進呈
淋病主藥は治り難き淋病を、梅毒主藥は驅黴學上最も有效と確定し 歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す 若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
因あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來りて試験あれ
發賣元 有田ドラッグ 大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四丁目
請合藥 別八円 特四円 並二円 別四円 特二円 並一円
專賣所 京城南大門外 同黄金町電車通 同鍾路十字街 同龍山練兵町 釜山辨天町 大邱弓町八間道路 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田春日町一 全州高砂町八 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町 群山東榮町 平壤郵便局前 晋州大安洞 甘浦港 慶南統營面 兼二浦本町 光州本町 元山本町
全國各地及海外の專賣所は東京、大阪の大新聞にて知られたし。
有田ドラッグにて 有田ドラッグにて 賣る 教を

大性慾學家 澤田順次郎先生著 菊判美本 三百四十頁
◎思ふまゝに子の出來る法（及）避姙と産兒制限法の研究 類密圖入
見よ！子供を欲しい人も、欲しくない人も
◆本書は澤田先生が多年苦心研究の結果、遂に發明されたる一大秘法を發表せしもので、本書によりて實行すれば、女子でも男子でも思ふまゝに生む事が出來る。世に夫婦共に健全であつても子供のないのは必ず姙娠の方法と條件にかなはないからである。
避姙の研究 ▲生殖器 ▲胎兒の男女鑑別法 ▲女子の性慾 ▲産兒制限法 ▲優生學と産兒制限
定價壹圓 特價 希望者は至急ハガキにて
東京市芝區富士見町七 振替東京九四八四 正文社

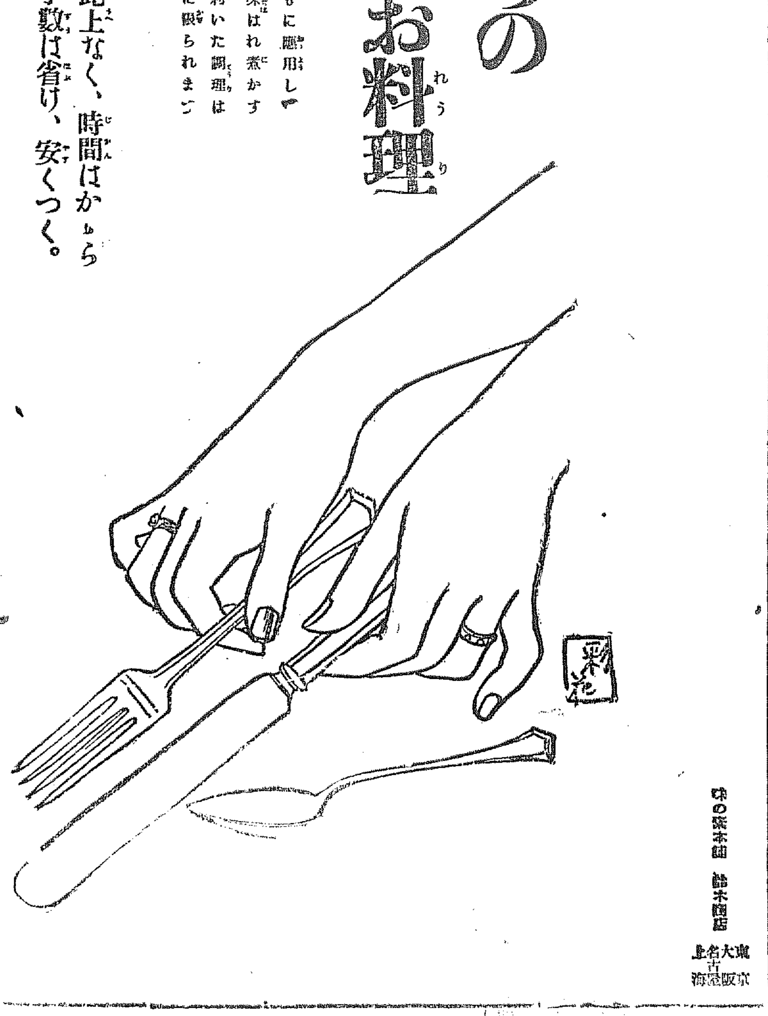


絶對的破天荒の大英斷
景品附 總ゴム靴の大投賣
大正十一年度式 最も進步せる新式の靴（保證附 取替返金 自由自在）
!!一足買へば一足只ヤル!!
世の中不景氣の爲め何れの工場も事業縮少なすの今日小店のみは反對に工場の増設製産分量の増加を計りし結果自然價格が安くなりますので大奮發をなし一足買へば一足は景品として無代進呈するのであります即ち五足は五足の代價で十足送り百足は百足の代價で貳百足送るのであります（但向一ヶ月間）ゴム靴仕入の絶好時季此空前絶後の大投賣を逸せず希望の方は至急ハガキにて今直に文數を書いて御注文あれ

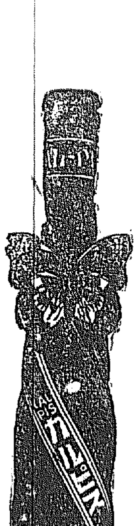


捨賣値段
特製長靴 一足 五圓五十錢
特別 一足 貳圓五十錢
甲號 一足 貳圓
乙號 一足 壹圓五十錢
九文半以下小供物 一足 壹圓均一
總ゴム靴製造發賣元 東京日本橋區本石町一ノ十 關谷商店 電話本局二三四番 振替東京四四一三番

氣持ちのよいお料理
和洋料理何れもに應用し誠に氣持よく味はれ煮かす時の出ぬ氣の利いた調理は味の素の應用に限られます
美味此上なく、時間はかゝらず、手數は省け、安くつく。
原料は小麥
味の素
池田理學博士發明 日英米佛專賣特許
味の素本舗 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海



か11
美味
たゞそれを賞味するだけでも他に類を見ない趣がある 而もその美味の中に最優勢な滋養あるに於てをや。
類のない 味のある
カルピス
の一杯は 慥かに 多くの人にとつて未だ經驗されたことのない滿足を齎す



發賣元 祭原商店 大阪市東區